

# 設 計 書

工事名称 松戸市立馬橋小学校ほか1校給食室空気調和設備改修工事

工事場所 松戸市西馬橋一丁目12番地の1ほか1か所

工 期 令和 年 月 日 から  
令和 5年10月13日 まで

設計年月日令和 5年 4月 日

( 工事価格 )

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参 考



名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		





名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
馬橋小学校	1	式		
横須賀小学校	1	式		
計				



横須賀小学校						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1		式		
内装改修		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

馬橋小学校									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
換気設備		1		式					
空気調和設備		1		式					
撤去工事		1		式					
発生材処理		1		式					
	計								















馬橋小学校		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボート等切込み共	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 600×600mm程度 ボート等切込み共	10	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 600×1000mm程度 ボート等切込み共	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 950×950mm程度 ボート等切込み共	1	か所			
天井 けい酸 カルシウム板張り	タイプ2(ノアス)0.8FK 厚5 目透かし	54	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	58	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 600角	10	か所			
防カビ塗装 (新規面)	けい酸カルシウム板面 工程B種 ハイオクイト#10同等	54	m <sup>2</sup>			
取合い部補修 (軽量天井下地 共)		1	式			
計						





横須賀小学校		内装改修			撤去	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井合板・ボード 撤去	一重張り 石綿含有 集積共	62	m <sup>2</sup>			
塩ビ製廻り縁 撤去		58	m			
天井点検口撤去	集積共	7	か所			
計						









馬橋小学校		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
パッケージ型空気調和機	ACP-01/ACP-02、冷暖兼用型、CRK 冷房12.5kW、暖房14.0kW	2	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-03、冷暖兼用型、CRK 冷房7.1kW、暖房8.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-04、冷暖兼用型、CRK 冷房14.0kW、暖房16.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-05、冷暖兼用型、CK-4 冷房7.1kW、暖房8.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-06、冷暖兼用型、CK-1 冷房3.6kW、暖房4.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-07、冷暖兼用型、WR 冷房3.6kW、暖房4.0kW	1	台			
附属品		1	式			別紙 00-0014 非公開
予備品	CRK用予備フィルター	1	式			別紙 00-0015 非公開
ルームエアコン	ACR-01、冷暖兼用型、WR 冷房3.6kW、暖房4.2kw	1	台			
電気配管配線		1	式			別紙 00-0016 非公開
搬入・据付		1	式			別紙 00-0017 非公開
架台類		1	式			別紙 00-0018 非公開
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0019 非公開
計						

馬橋小学校		空気調和設備			配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 30 執務並行	3	m				
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 25 執務並行	30	m				
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 20 執務並行	1	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	4	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	18	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 20A	4	m				
空調用トラップ		8	個				
冷媒管		1	式			別紙 00-0020	
保温		1	式			別紙 00-0021	
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0022 非公開	
あと施工アンカー		1	式			別紙 00-0023 非公開	
配管閉塞		1	式			別紙 00-0024 非公開	
はつり補修		1	式			別紙 00-0025 非公開	
直接仮設		1	式			別紙 00-0026	
計							

馬橋小学校		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0027 非公開
配管類撤去		1	式			別紙 00-0028
計						



横須賀小学校		空気調和設備			機器設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
パッケージ型空気調和機	ACP-01、冷暖兼用型、CRK 冷房12.5kW、暖房14.0kW	2	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-02、冷暖兼用型、CRK 冷房7.1kW、暖房8.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-03、冷暖兼用型、CRK 冷房14.0kW、暖房16.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-04、冷暖兼用型、CR 冷房12.5kW、暖房14.0kW	1	台			
パッケージ型空気調和機	ACP-05、冷暖兼用型、CK-1 冷房3.6kW、暖房4.0kW	1	台			
附属品		1	式			別紙 00-0029 非公開
予備品	CRK用予備フィルター	1	式			別紙 00-0030 非公開
ルームエアコン	ACR-01、冷暖兼用型、WR 冷房3.6kW、暖房4.2kw	1	台			
電気配管配線		1	式			別紙 00-0031 非公開
搬入・据付		1	式			別紙 00-0032 非公開
架台類		1	式			別紙 00-0033 非公開
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0034 非公開
計						

横須賀小学校		空気調和設備			配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 40 執務並行	3	m				
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 30 執務並行	8	m				
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 25 執務並行	36	m				
結露防止層付硬質塩化ビニル管	屋内一般 20 執務並行	1	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 40A	6	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	4	m				
排水・硬質ポリカー塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 20A	3	m				
空調用トラップ		4	個				
冷媒管		1	式			別紙 00-0035	
保温		1	式			別紙 00-0036	
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0037 非公開	
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0038 非公開	
あと施工アンカー		1	式			別紙 00-0039 非公開	
配管閉塞		1	式			別紙 00-0040 非公開	
はつり補修		1	式			別紙 00-0041 非公開	
直接仮設		1	式			別紙 00-0042	
計							





馬橋小学校		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0001
墨出し(内部改修)	複合改修	54	m <sup>2</sup>			
計						
養生		1	式			別紙 00-0002
養生(内部改修)	複合改修	54	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0003
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	54	m <sup>2</sup>			
計						
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -	1	式			別紙 00-0004
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -	54	m <sup>2</sup>			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0005
貨物自動車 (運賃)	小型車(2tクラス) 20kmまで	2	台			
計						

横須賀小学校		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0006
墨出し(内部改修)	複合改修	62	m <sup>2</sup>			
計						
養生		1	式			別紙 00-0007
養生(内部改修)	複合改修	62	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0008
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	62	m <sup>2</sup>			
計						
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -	1	式			別紙 00-0009
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -	62	m <sup>2</sup>			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0010
貨物自動車 (運賃)	小型車(2tクラス) 20kmまで	2	台			
計						





馬橋小学校		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
附属品		1	式			別紙 00-0014
予備品	CRK用予備フィルター	1	式			別紙 00-0015
電気配管配線		1	式			別紙 00-0016



馬橋小学校		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
架台類		1	式			別紙 00-0018
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0019

馬橋小学校		空気調和設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒管		1	式			別紙 00-0020
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	9.52mm (液 管) 15.88mm (ガス管)	47	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	6.35mm (液 管) 12.70mm (ガス管)	19	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	6.35mm (液 管) 9.52mm (ガス管)	5	m			
計						
保温		1	式			別紙 00-0021
冷媒管外装(往復)	屋外露出 9.52mm(液管) 15.88mm(ガス管)	26	m			
冷媒管外装(往復)	屋外露出 6.35mm(液管) 12.70mm(ガス管)	13	m			
冷媒管外装(往復)	屋外露出 6.35mm(液管) 9.52mm(ガス管)	4	m			
計						
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0022
あと施工アンカー		1	式			別紙 00-0023

馬橋小学校		空気調和設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管閉塞		1	式			別紙 00-0024
はつり補修		1	式			別紙 00-0025
直接仮設		1	式			別紙 00-0026
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 12m未満 2ヶ月 仮設材運搬費共	129	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 2ヶ月 仮設材運搬費共	37.8	m			
養生シート張り	防災Ⅰ類 2ヶ月 仮設材運搬費共	129	m <sup>2</sup>			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 2ヶ月 仮設材運搬費共	64.3	m			
計						

馬橋小学校		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0027
配管類撤去		1	式			別紙 00-0028
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 撤去	9.52mm (液 管) 15.88mm (ガス管)	20	m			
ドレン管撤去	VP40	11	m			
EM-CEEケーブル撤去	1.25mm2- 2C ヒット・天井	24	m			
EM-CEEケーブル撤去	1.25mm2- 2C 管内	2	m			
1種金属線び撤去	MM1A	2	m			
保温外装撤去		3	m			
スパイラルダクト(低圧、 高圧1、2ダクト) 撤去	150mm 再使用しない	5	m			
スパイラルダクト(低圧、 高圧1、2ダクト) 撤去	100mm 再使用しない	1	m			
計						

横須賀小学校		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
附属品		1	式			別紙 00-0029
予備品	CRK用予備フィルター	1	式			別紙 00-0030
電気配管配線		1	式			別紙 00-0031

横須賀小学校		空気調和設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
搬入・据付		1	式			別紙 00-0032
架台類		1	式			別紙 00-0033



横須賀小学校		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管		1	式			別紙 00-0035
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	9.52mm (液管) 15.88mm (ガス管)	87	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	6.35mm (液管) 12.70mm (ガス管)	6	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻)	6.35mm (液管) 9.52mm (ガス管)	2	m			
計						
保温		1	式			別紙 00-0036
冷媒管外装(往復)	屋外露出 9.52mm(液管) 15.88mm(ガス管)	37	m			
冷媒管外装(往復)	屋外露出 6.35mm(液管) 12.70mm(ガス管)	4	m			
冷媒管外装(往復)	屋外露出 6.35mm(液管) 9.52mm(ガス管)	2	m			
計						
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0037
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0038

横須賀小学校		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
あと施工アンカー		1	式			別紙 00-0039
配管閉塞		1	式			別紙 00-0040
はつり補修		1	式			別紙 00-0041

横須賀小学校		空気調和設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接仮設		1	式			別紙 00-0042
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 12m未満 2ヶ月 仮設材運搬費共	45.9	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 2ヶ月 仮設材運搬費共	14.4	m			
養生シート張り	防災I類 2ヶ月 仮設材運搬費共	49	m <sup>2</sup>			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 2ヶ月 仮設材運搬費共	14.4	m			
計						

横須賀小学校		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0043
配管類撤去		1	式			別紙 00-0044
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 撤去	9.52mm (液 管) 15.88mm (ガス管)	16	m			
ドレン管撤去	VP40	12	m			
EM-CEEケーブル撤去	1.25mm2- 2C ヒット・天井	18	m			
EM-CEEケーブル撤去	1.25mm2- 2C 管内	2	m			
1種金属線び撤去	MM1A	2	m			
保温外装撤去		6	m			
計						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
馬橋小学校						
カーボン・コンパ-		1	式			別紙 00-0045
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等 6 品目	1	式			別紙 00-0046
交通誘導員		1	式			別紙 00-0047
環境測定	アスベスト粉塵濃度測定	2	か所			
小計						
横須賀小学校						
カーボン・コンパ-		1	式			別紙 00-0048
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等 6 品目	1	式			別紙 00-0049
交通誘導員		1	式			別紙 00-0050
環境測定	アスベスト粉塵濃度測定	2	か所			
小計						
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カラーコーン・コーンパー		1	式			別紙 00-0045
三角コーン		10	個			
コーンパー	L=2,000	5	本			
計						
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等6品目	1	式			別紙 00-0046
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等6品目	2	か所			
計						
交通誘導員		1	式			別紙 00-0047
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	2	人			
計						
カラーコーン・コーンパー		1	式			別紙 00-0048
三角コーン		10	個			
コーンパー	L=2,000	5	本			
計						



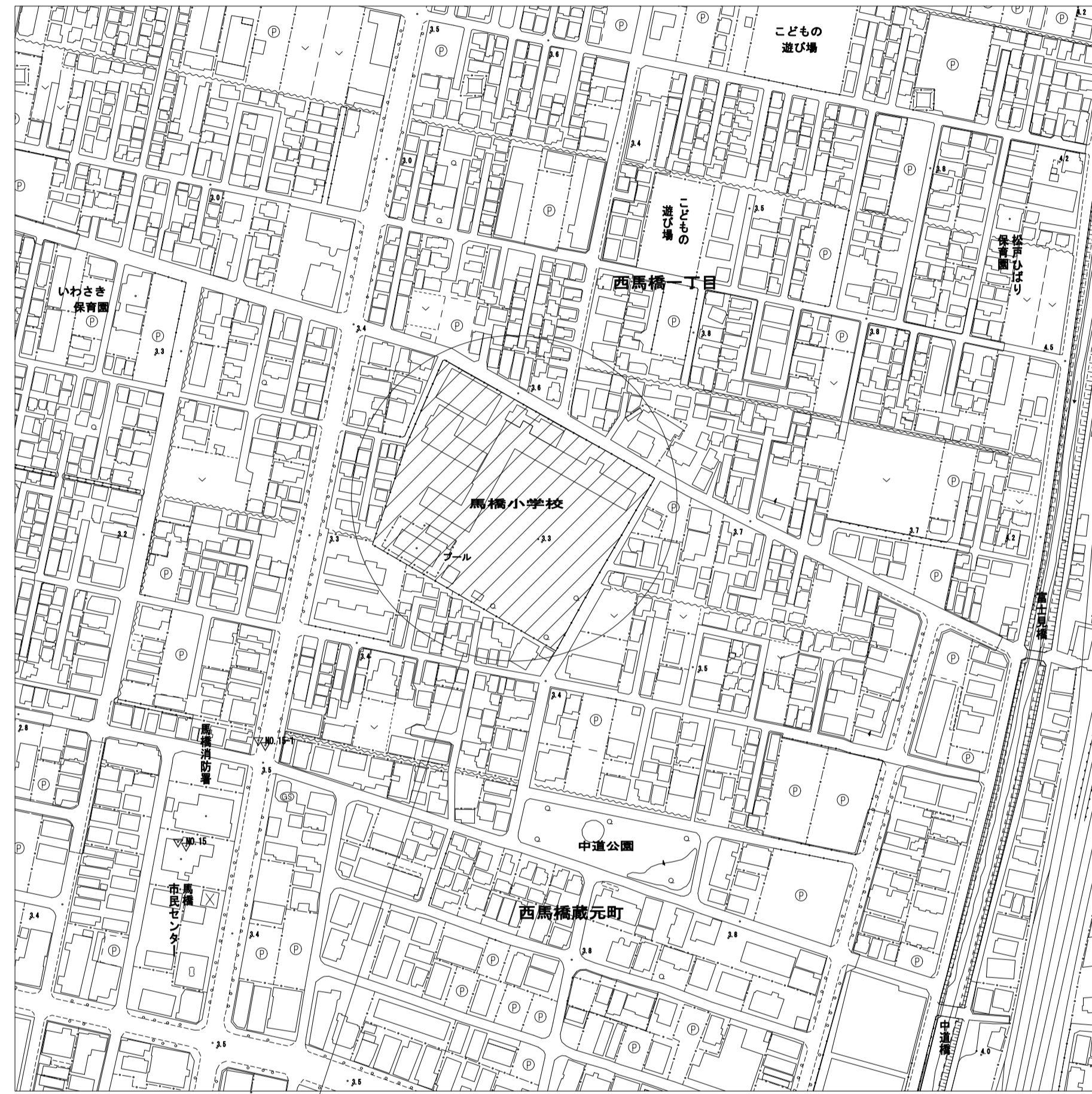
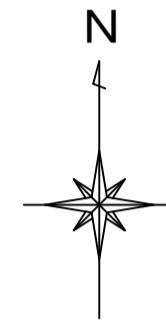
## 現場説明書

1. 工事名称 松戸市立馬橋小学校ほか1校給食室空気調和設備改修工事
2. 工事場所 松戸市西馬橋一丁目12番地の1ほか1か所
3. 説明事項
  - ・令和5年9月8日（金）から給食室が部分使用可能となるよう工程を組むこと。

# 松戸市立馬橋小学校ほか 1 校給食室空気調和設備改修工事

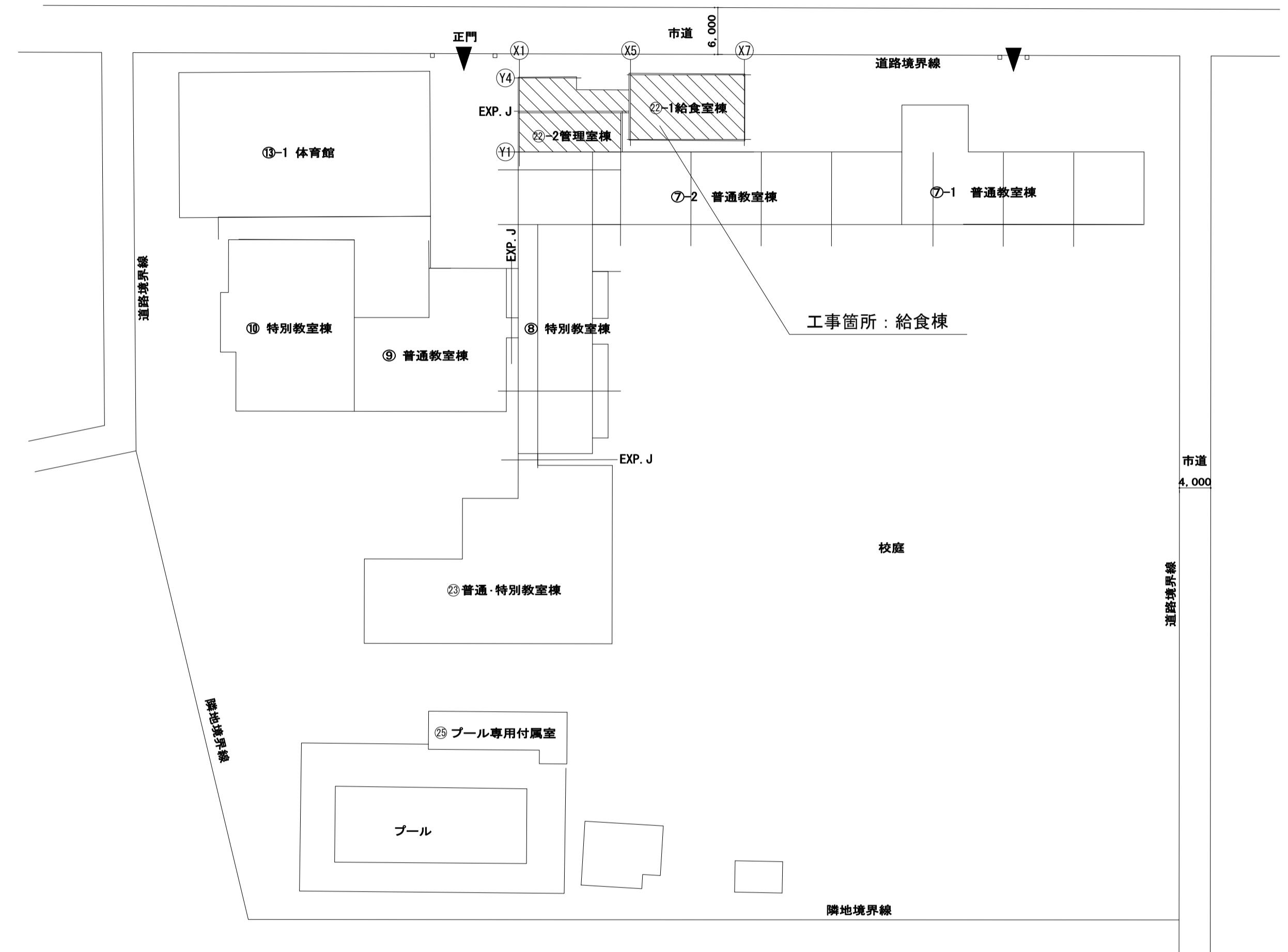
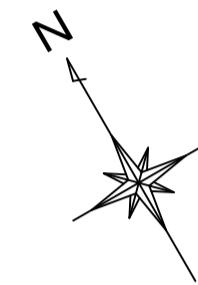
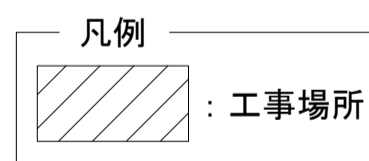
馬橋小学校			横須賀小学校		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
M-01	案内図・配置図	1/2500, 1/500	M-01	案内図・配置図	1/2500, 1/700
M-02	機械設備特記仕様書 (1)	-	M-02	機械設備特記仕様書 (1)	-
M-03	機械設備特記仕様書 (2)	-	M-03	機械設備特記仕様書 (2)	-
M-04	工事概要・機器表・凡例	-	M-04	工事概要・機器表・凡例	-
M-05	1階平面図 (改修)	1/50	M-05	1階平面図 (改修)	1/50
M-06	屋上平面図 (改修)	1/50	M-06	屋上平面図 (改修)	1/50
M-07	1階平面図 (既設)	1/50	M-07	1階平面図 (既設)	1/50
M-08	屋上平面図 (既設)	1/50	M-08	屋上平面図 (既設)	1/50
A-01	天井伏図	1/100	A-01	天井伏図	1/100

工事名	松戸市立馬橋小学校ほか 1 校給食室空気調和設備改修工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和 5 年 月	変更年月日	
縮尺	no scale	図面番号	M-00
設計	 松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	 松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤

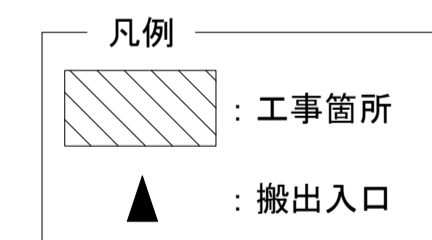


工事場所：松戸市西馬橋一丁目12番地の1  
松戸市立馬橋小学校

案内図 S = 1 / 2500



配置図 S = 1 / 500



工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調和設備改修工事		
図面名	案内図・配置図		
作成年月日	令和 5年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 2500 1 : 500	図面番号	M-01
設計	松戸市街づくり部建築保全体		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤



章	項目	特記事項	別表-1	別表-2		
給水設備	○配管材料	(1) 一般配管 ○ (2) 地中埋設配管 ○ (3) 給水引込管 ○ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中配管は、(○)とし、他の部分は(1)による。 ○ 絶縁継手 ○ 弁類 JIS 又は JV ○ 水道直結部分 (○ 10K ○ ) ○ その他の部分 (○ 5K ○ ) ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○排水設備	(1) 屋内汚水管 ○ 縦排水管 ○ 通気管 ○ ポンプアップ排水管 ○ (2) 屋外第一樹まで ○ 樹間 ○ 洗面器等の排水管 洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 ○ 満水試験継手 ○ 標準仕様書第2編 2.4.8(f)による。 ○ 図示の箇所に取付ける。 ○ インバート樹 ○ プラスチック樹 (○ ○ 標準図による。) ・ため樹® ○ コンクリート樹 (○ ○ 標準図による。) ○ 雨水抑制施設® ○ 雨水浸透樹 (○ ○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	給湯設備	○配管材料 ○ ○弁類 ○ ○保温 ○ 標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)による。 ○不活性ガス消火設備 ○ 泡消火設備	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
消火設備	○配管材料	(1) 屋内消火栓 一般 ○ 地中 ○ (2) 連絡給水管 一般 ○ 地中 ○ (3) 一般 ○ ○10k ○ 屋外露出配管は標準仕様書第2編 3.1.5 e2・(ハ)・Ⅵによる保温を行う。 標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)による。 別図による。	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○屋内消火栓閉弁					
	○保温					
ガス設備	○ガス種別	○都市ガス ○ 液化石油ガス	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○配管材料	○都市ガス ○ ガス事業者の供給規定による。 ○液化石油ガス (1) 一般 ○ (2) 地中 ○	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○充てん容器	別途 (○50kg ○ ○) × 本 ○標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による ○標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)による。 ○観メーター(貸与品) (○直読式 ○ハルス式(ハルス発信器は○買い取り)) ○子メーター(買い取り) (○直読式 ○ハルス式)	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
撤去工事	○ガス漏れ警報器	○本工事(図示による) ○別途工事 ○外部警報端子(○無 ○有) ○要 ○不要 ○要 ○不要	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○漏洩検知装置					
	○電気防食					
撤去工事	○引込負担金等	○要( ○別途工事 ○本工事) ○不要	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○バルク貯槽	○横型 ○壁型 (液化石油ガス貯蔵能力 kg)	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		
	○保温材	保温材は、配管・ダクト等より分離する。 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事で撤去する。 撤去跡は、塗装及び防食処理等を行うこと。また雨水の浸入などが生じる場所及び部分については防水処理を行うこと。	別表-1 機材等	別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)		

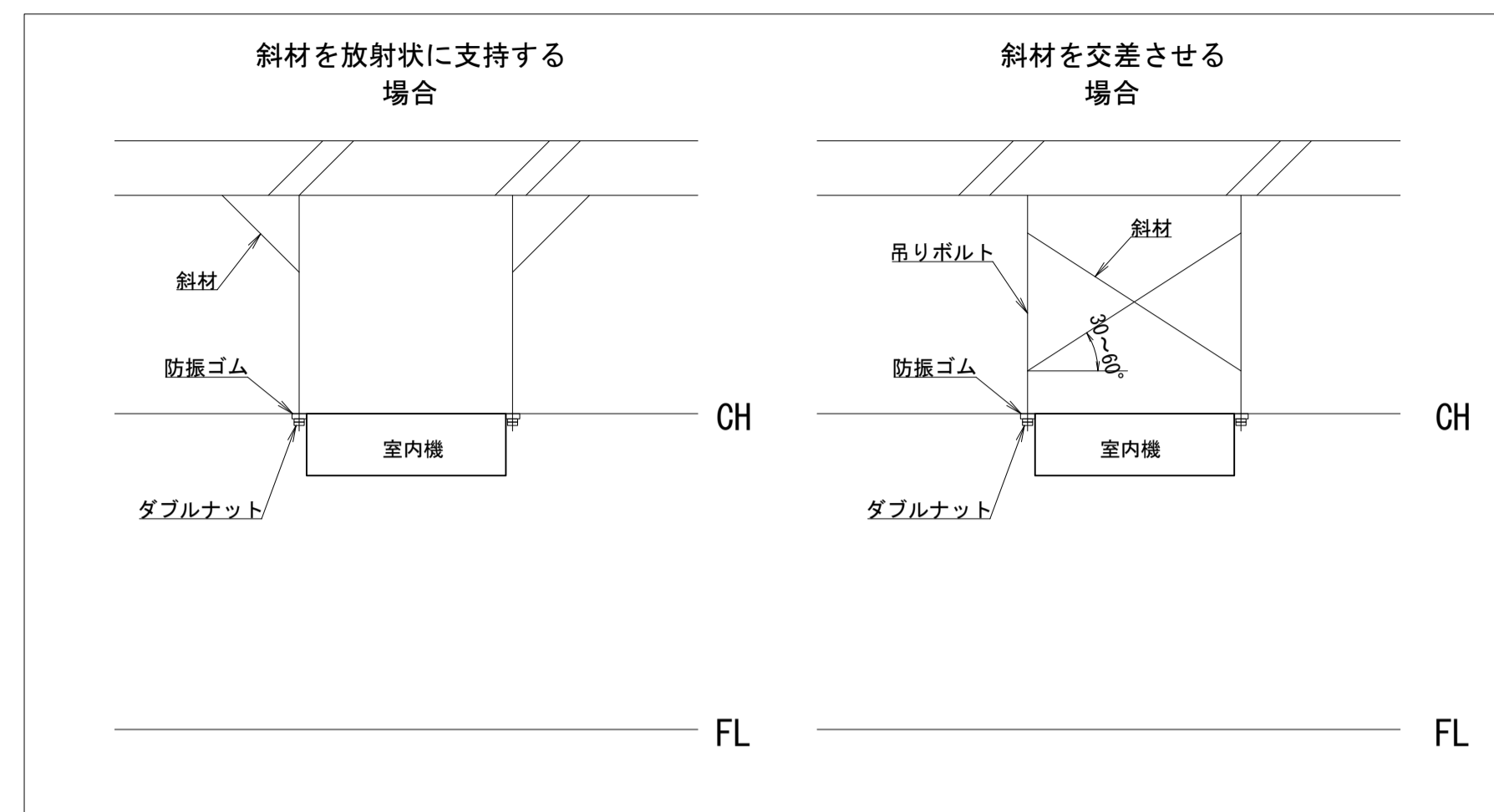
(備考) ®印の特記内容は、松戸市仕様である。

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調和設備改修工事		
図面名	機械設備特記仕様書 (2)		
作成年月日	令和5年 月	変更年月日	
縮尺	no scale	図面番号	M-03
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤

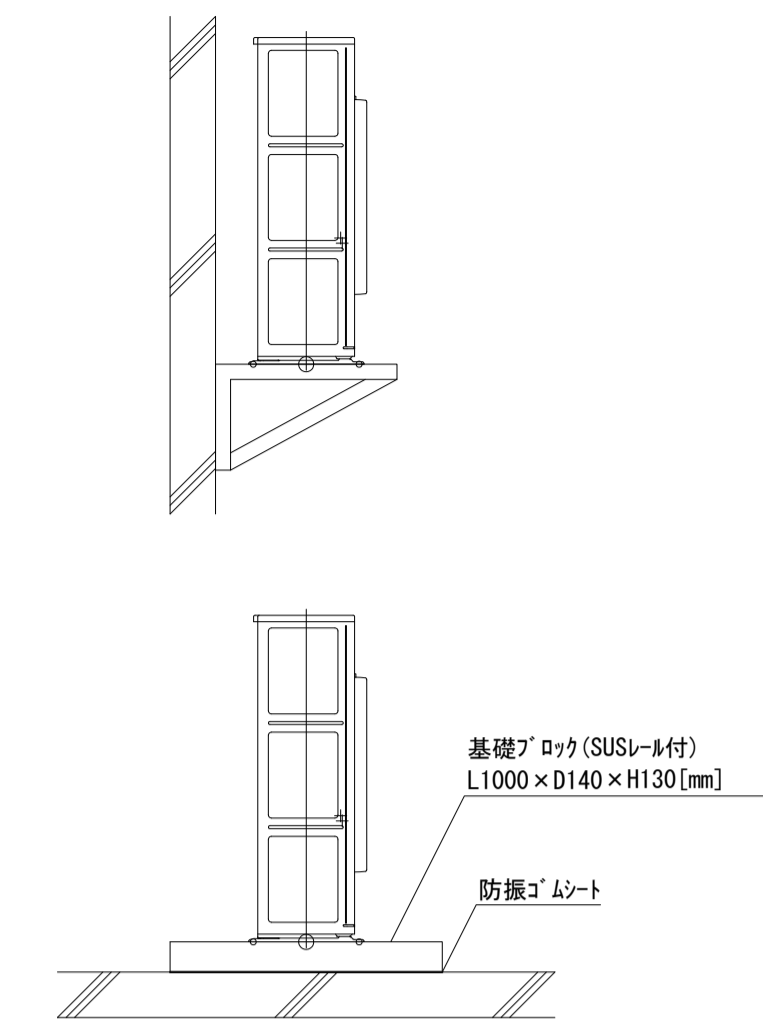
《工事概要》

本工事は、松戸市立馬橋小学校の給食室空調設備を改修する工事である。

- (1) 換気設備
  - ア 天井換気扇の取外し・再取付を行う。
  - イ スパイラル外の切り直しを行う。
- (1) 空調設備
  - ア 調理室のパッケージエアコンを更新する。
  - イ 洗浄室・下処理室・食品庫・配膳室にパッケージエアコンを新設する。
  - ウ 休憩室のルームエアコンを更新する。
  - エ 上記に伴う冷媒管・ドレン管・計装線を改修する。
- (2) 電気設備（別途工事）
  - 本工事に伴う電気設備工事がある。
- (3) 建築工事
  - 機械設備工事に伴う天井改修を行う。
- (4) 撤去工事
  - ア 調理室の既設パッケージエアコンを撤去する。
  - イ 休憩室の既設ルームエアコンを撤去する。
  - ウ 既設冷媒管・ドレン管・計装線を撤去する。



室内機施工要領（参考） S = no scale



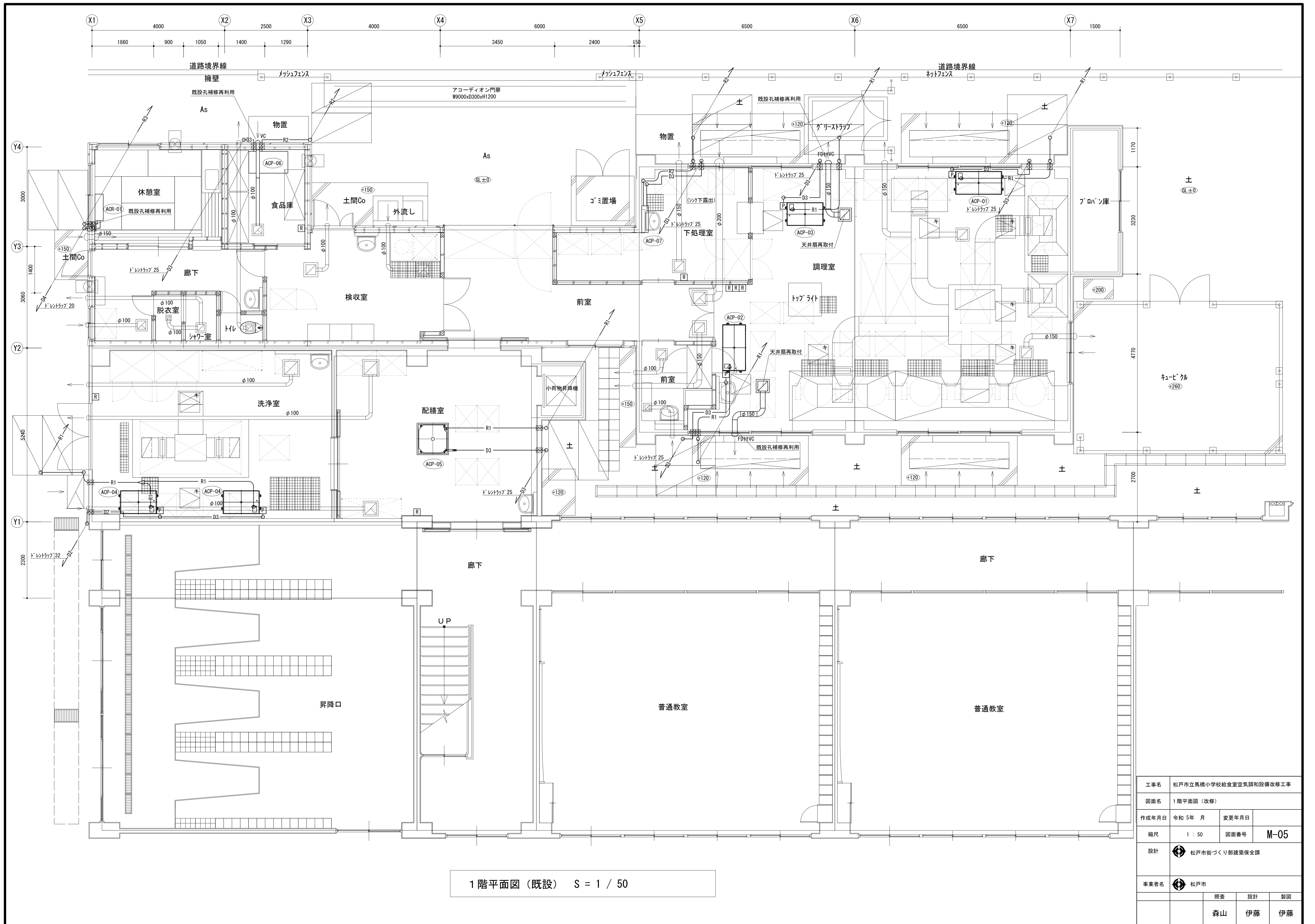
室外機設置図（参考） S = no scale

凡例			
線種	名称	仕様	保温・外装・備考
— R1 —	冷媒管	断熱材被覆銅管・電線共巻	液管φ9.5 ガス管φ15.88 保温外装SUS製
— R2 —			液管φ6.35 ガス管φ12.7 保温外装SUS製
— R3 —			液管φ6.35 ガス管φ9.52 保温外装SUS製
— D1 —	ドレン管	硬質塩化ビニル管	φ40 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D2 —			φ32 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D3 —			φ25 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D4 —			φ20 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— L —	リコン線	EM-CEE0.9mm-2C	天井内転がし 露出部：硬質ビニル電線管 (VE)
□ R	リコン本体	ワイヤード	
各線種細線	既設管	※各線種細線は、既設管を表す。	
▽	天井点検口	新設：□600 [mm]、□450 [mm] 既設：□600 [mm] (キ)	建築工事
△	仮設足場	手すり先行足場	
▨	撤去範囲		
▩	穴あけ貫通補修		

空調設備機器表（改修）						
機器番号	機器名称	規格・仕様	数量	電源	圧縮機出力	参考型番
ACP-01 ACP-02	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊形 へ7	2	3φ200 [V]	2.45 [kW]	SZRT140BY
		冷房能力：12.5 [kW] 暖房能力：14.0 [kW] ワイヤードリコン ドレンアップポンプ R32 室内機質量：56 [kg] 室外機質量：71 [kg]				
ACP-03	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊 へ7	1	3φ200 [V]	1.70 [kW]	SZRT80BYT
		冷房能力：7.1 [kW] 暖房能力：8.0 [kW] ワイヤードリコン ドレンアップポンプ R32 室内機質量：44 [kg] 室外機質量：43 [kg]				
ACP-04	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊形 同時運転タイプ	1	3φ200 [V]	3.08 [kW]	SZRT160BYD
		冷房能力：14.0 [kW] 暖房能力：16.0 [kW] ワイヤードリコン 冷媒分岐管 ドレンアップポンプ R32 室内機質量：44 [kg] x2 室外機質量：71 [kg]				
ACP-05	空冷式 ヒートポンプエアコン	天吊埋込形 4方向吹出へ7	1	3φ200 [V]	1.70 [kW]	SZRC80BYT
		冷房能力：7.1 [kW] 暖房能力：8.0 [kW] ワイヤードリコン R32 室内機質量：27.5 [kg] 室外機質量：43 [kg]				
ACP-06	空冷式 ヒートポンプエアコン	天吊埋込形 1方向吹出へ7	1	3φ200 [V]	0.65 [kW]	SZRK40BYT
		冷房能力：3.6 [kW] 暖房能力：4.0 [kW] ワイヤードリコン R32 室内機質量：30.5 [kg] 室外機質量：37 [kg]				
ACP-07	空冷式 ヒートポンプエアコン	壁掛形	1	3φ200 [V]	0.65 [kW]	SZRA40BYT
		冷房能力：3.6 [kW] 暖房能力：4.0 [kW] ワイヤードリコン R32 室内機質量：10 [kg] 室外機質量：37 [kg]				
ACR-01	ルームエアコン	壁掛形	1	1φ100 [V]	0.95 [kW]	S363ATCS-W
		冷房能力：3.6 [kW] 暖房能力：4.2 [kW] ワイヤードリコン R32 室内機質量：8.5 [kg] 室外機質量：32 [kg]				

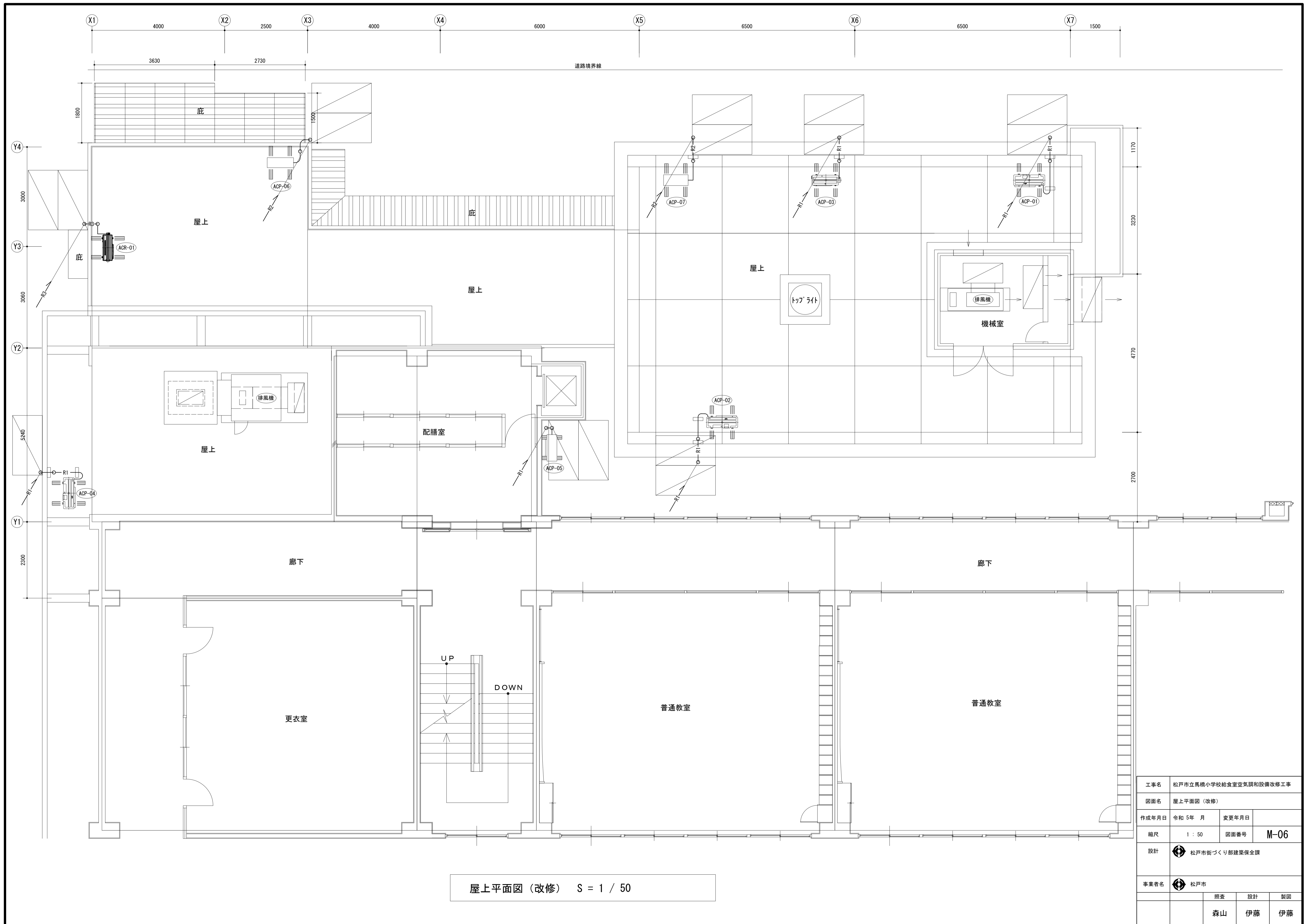
空調設備機器表（既設）								
機器番号	機器名称	設置場所	規格・仕様	数量	電源	圧縮機出力	参考型番	摘要
ACP-11	空冷式 ヒートポンプエアコン	室内機： 調理室	厨房用天吊形 冷房専用同時運転タイプ 冷房能力：14.0 [kW] 暖房能力：16.0 [kW]	1	3φ200 [V]	4.5 [kW]	SMHTYJ160	撤去
		室外機： 給食棟屋上	ワイヤードリコン 室内機質量：43 [kg] x2 室外機質量：107 [kg]					
ACR-11	ルームエアコン	室内機： 休憩室	壁掛形 冷房能力：2.2 [kW] 暖房能力：2.8 [kW]	1	1φ100 [V]	0.75 [kW]	F25STES-W	撤去
		室外機： 給食棟屋上	ワイヤードリコン R32 室内機質量：8 [kg] 室外機質量：22 [kg]					

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	工事概要・機器表・凡例		
作成年月日	令和5年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 100	図面番号	M-04
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤



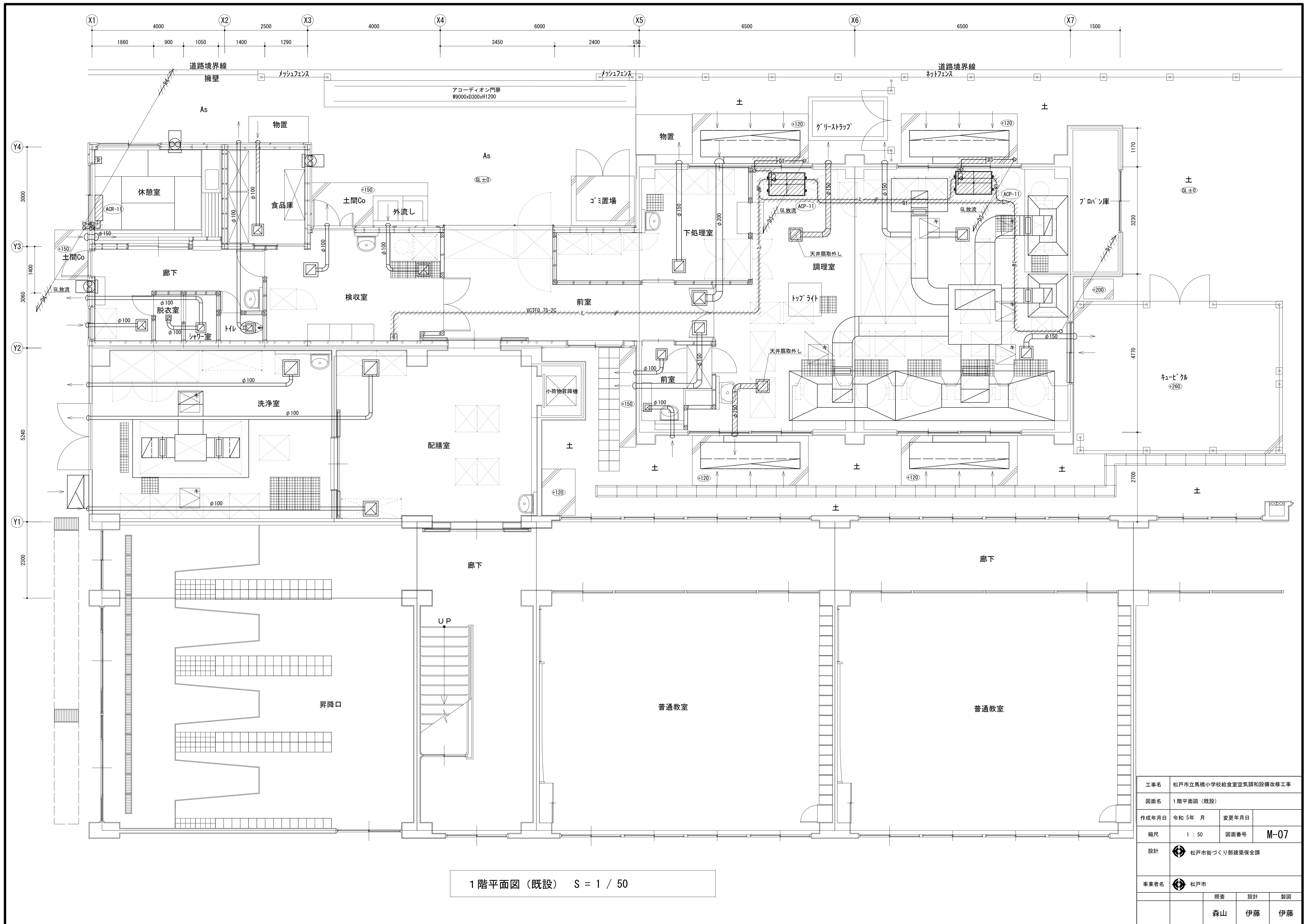
1階平面図（既設） S = 1 / 50

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調と設備改修工事		
図面名	1階平面図（改修）		
作成年月日	令和5年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-05
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤



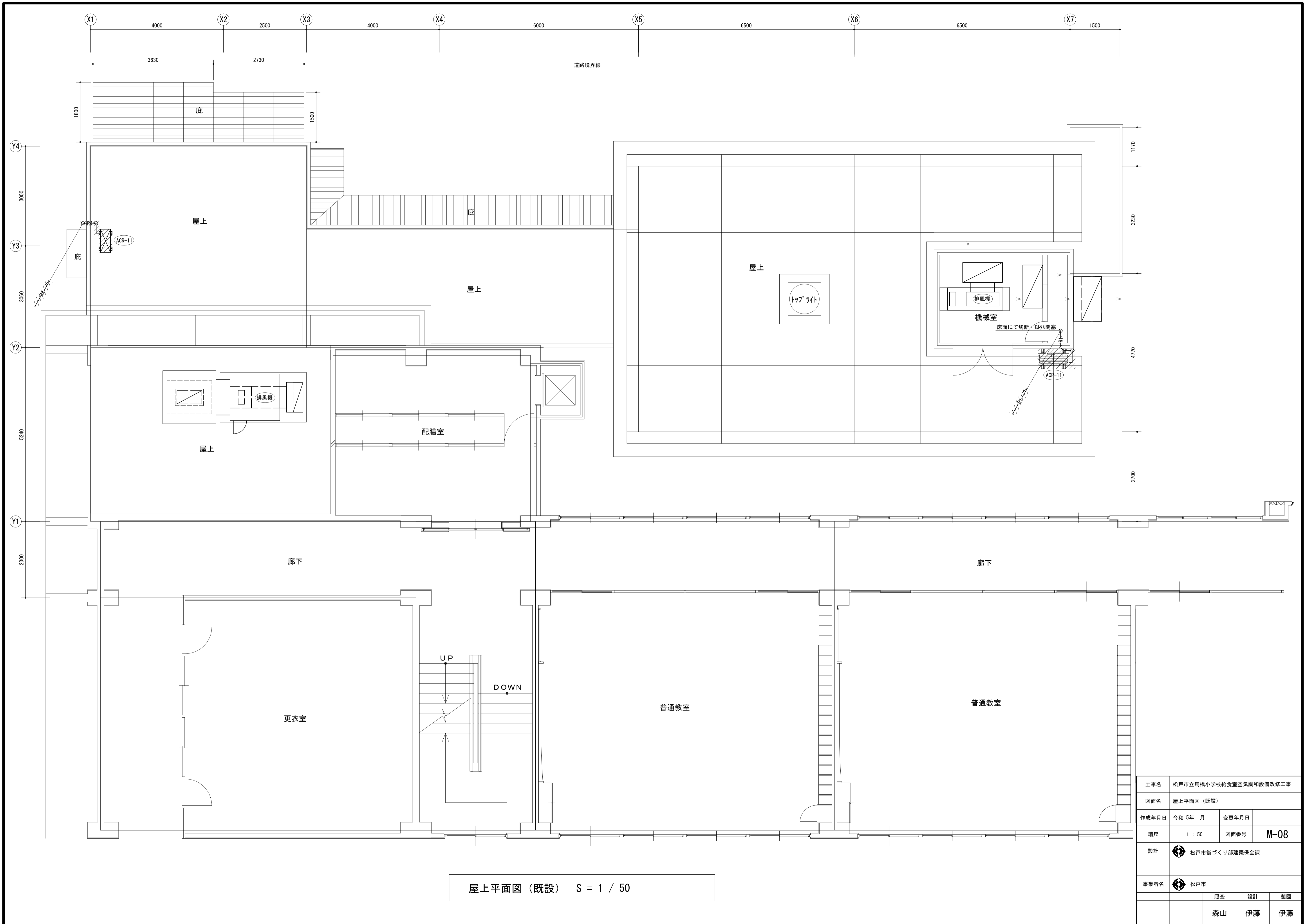
屋上平面図 (改修) S = 1 / 50

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	屋上平面図 (改修)		
作成年月日	令和 5 年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-06
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤



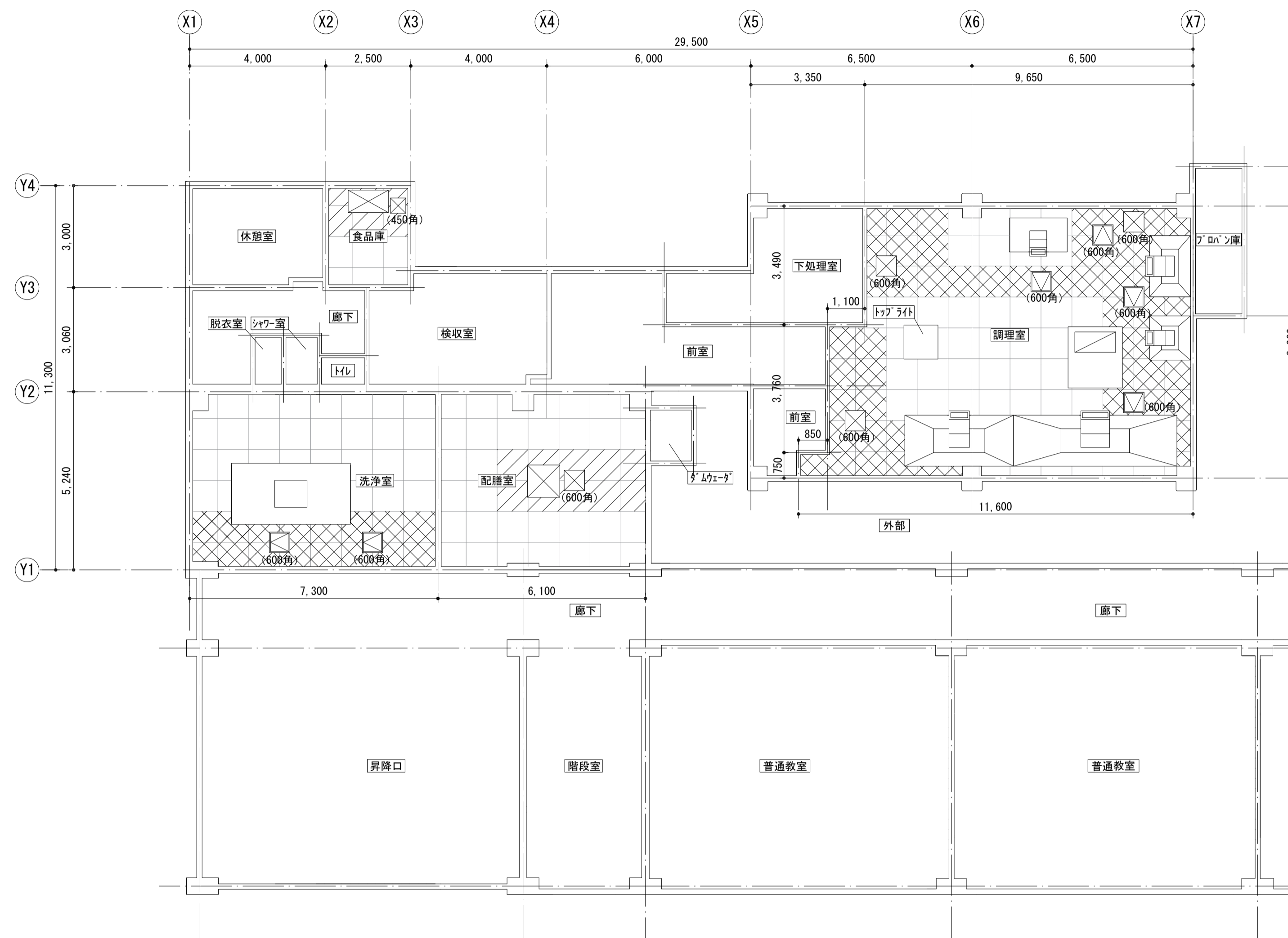
1階平面図（既設） S = 1 / 50

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調と設備改修工事		
図面名	1階平面図（既設）		
作成年月日	令和 5年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-07
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤










屋上平面図 (既設) S = 1 / 50

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調和設備改修工事		
図面名	屋上平面図 (既設)		
作成年月日	令和 5 年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-08
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	伊藤	伊藤



凡例

-  防カビ塗装箇所の天井張替え範囲を示す
-  E P-G 塗装箇所の天井張替え範囲を示す
-  空調室内機開口 (1000×600程度) を示す
-  空調室内機開口 (950×950程度) を示す
-  撤去・新設天井点検口を示す
-  (600角)
-  (450角) (600角)

天井伏図 S=1/100

<天井仕上表>

室名		天井	廻縁
調理室 洗浄室	改修前	フレキシブルボード (t4) 目透かし張り 防カビ塗装 部分撤去	塩ビ製部分撤去
	改修後	ケイ酸カルシウム板 (t5) 目透かし張り 部分張替え 部分防カビ塗装	塩ビ製部分取替
配膳室 食品庫	改修前	フレキシブルボード (t4) 目透かし張り VP塗装 部分撤去	塩ビ製部分撤去
	改修後	ケイ酸カルシウム板 (t5) 目透かし張り 部分張替え 部分防カビ塗装	塩ビ製部分取替

<<工事概要>>

- ・給食室冷暖房改修工事に伴い天井改修を行う。
- ・天井は部分張替え (仕上材のみ) とする。
- ・天井点検口 (450角、600角) の撤去、新設を行う。
- ・設備機器設置箇所の開口補強を行う。
- ・新設天井の塗装を行う。

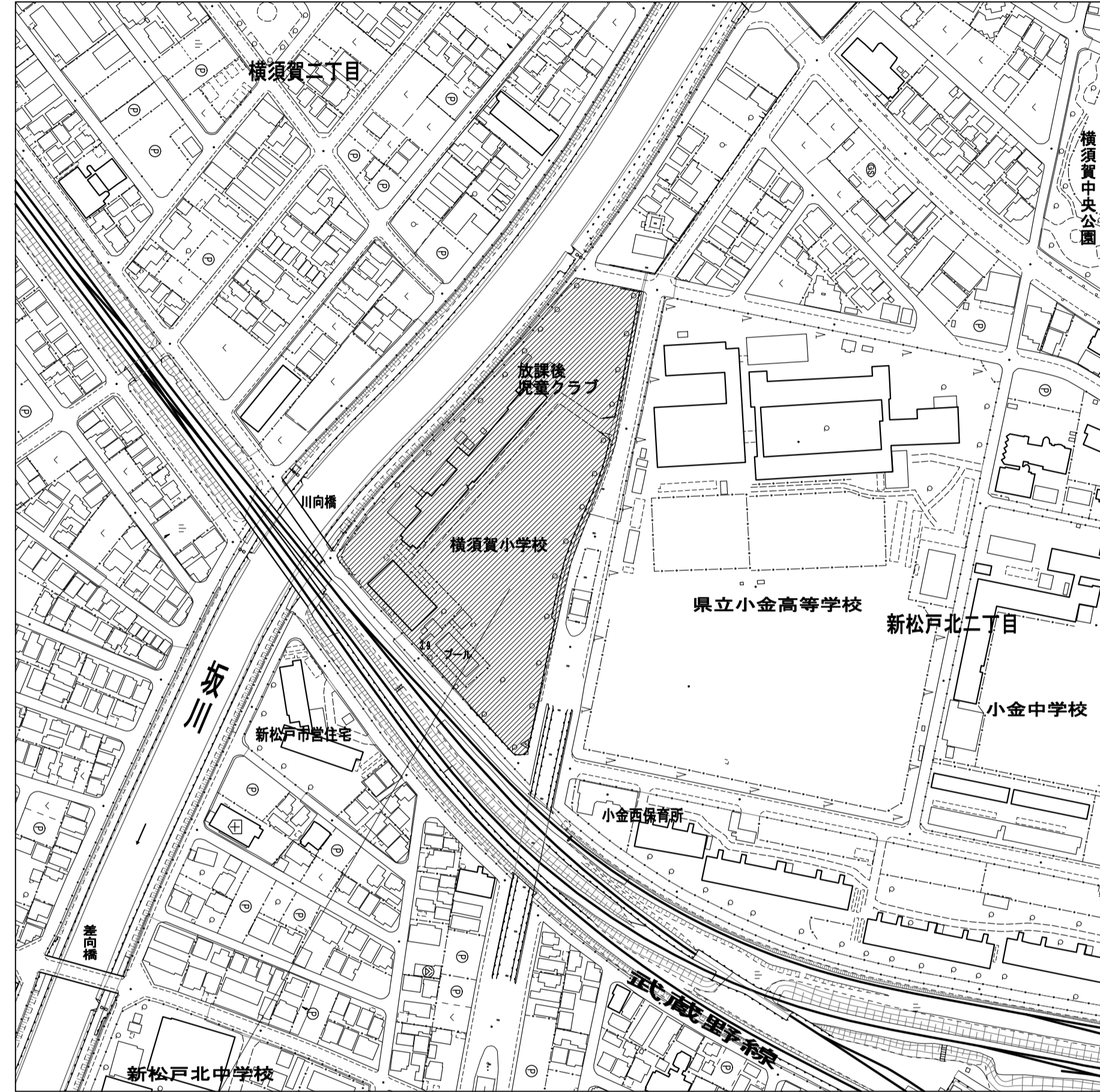
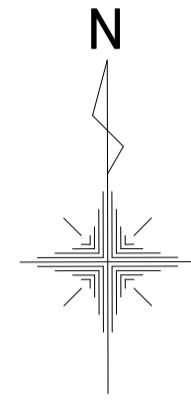
※既存LGS下地は適宜補修を行うこと。

<<特記仕様>>

- ・撤去する天井材 (フレキシブルボード) は石綿含有建材【I-V Ⅲ3】として扱うこと。
- ・新設する天井材はケイ酸カルシウム板 t=5 (910×910) とする。
- ・軽量鉄骨天井下地において、天井張替え部分の軽量鉄骨下地は撤去、新設とする。
- ・新設天井点検口は開口補強を行うこと。
- ・廻縁は塩ビ製とし、天井撤去部のみ撤去、新設とする。
- ・天井コーナ見切り材のアルミアングルは既存のままとする。
- ・防カビ塗装は耐微生物バインダー塗料 バイタイト#10 (エスケイ研機同等品)
- ・着工前と施工完了時に化学物質の濃度測定を実施する。
- ・ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度を測定し、報告する。
- ・なお、測定箇所は1箇所とする。
- ・特記なき事項は、公共建築改修工事標準仕様書 (令和4年版) 及び公共建築工事標準仕様書 (令和4年版) による。

工事名	松戸市立馬橋小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	天井伏図		
作成年月日	令和5年3月 日	変更年月日	
縮尺	1 : 100	図面番号	A-01
設計	 松戸市街づくり部建築課		
事業者名	 松戸市		
	照査	設計	製図
	花川	中川	中川

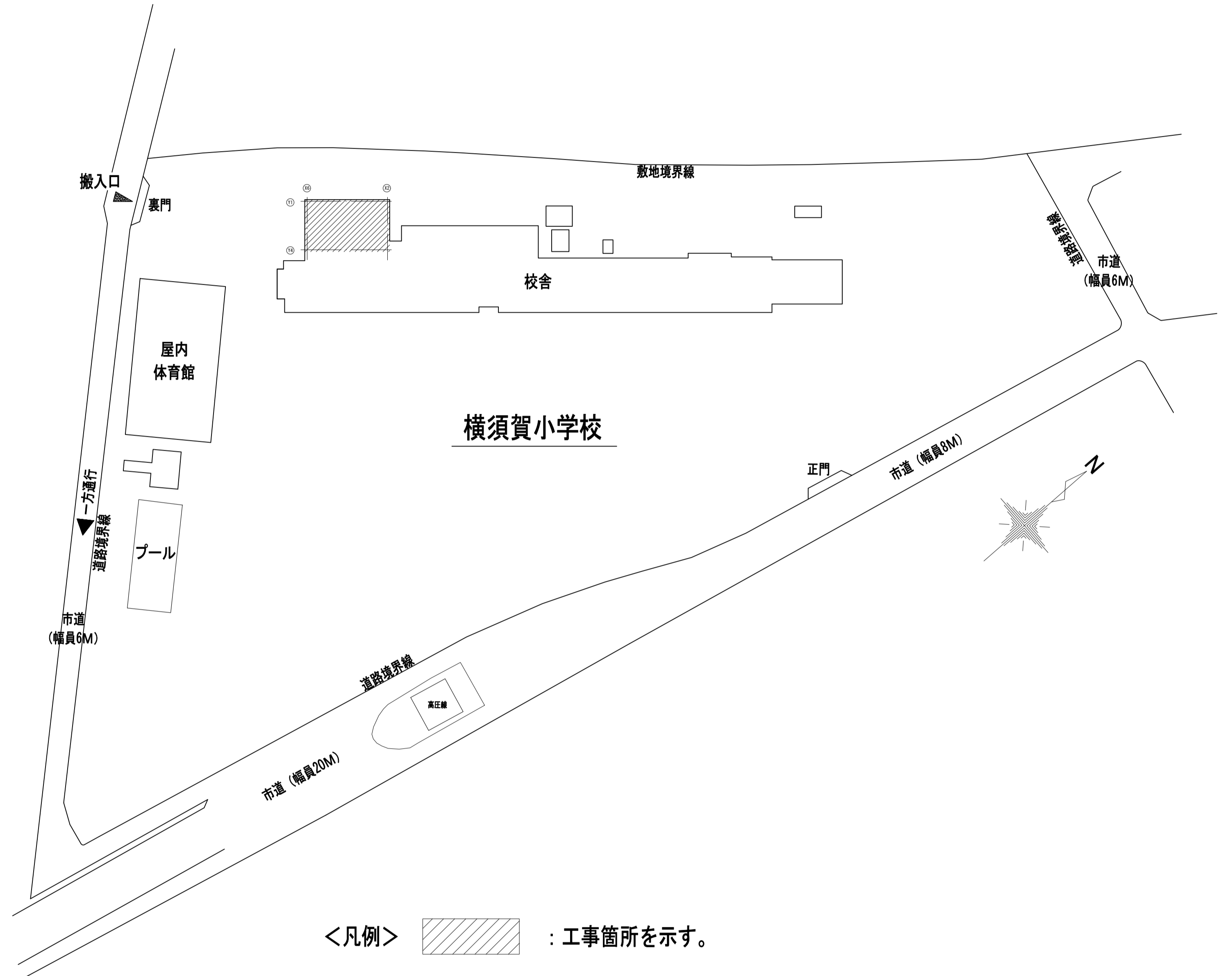
# 松戸市立横須賀小学校給食室空気調和設備改修工事



松戸市新松戸北二丁目13番地の1

<凡例> : 工事場所を示す。

案内図 1:2500



<凡例> : 工事箇所を示す。

配置図 1:700

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空気調和設備改修工事		
図面名	案内図・配置図		
作成年月日	令和5年4月	変更年月日	
縮尺	1:2500 1:700	図面番号	M-01
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



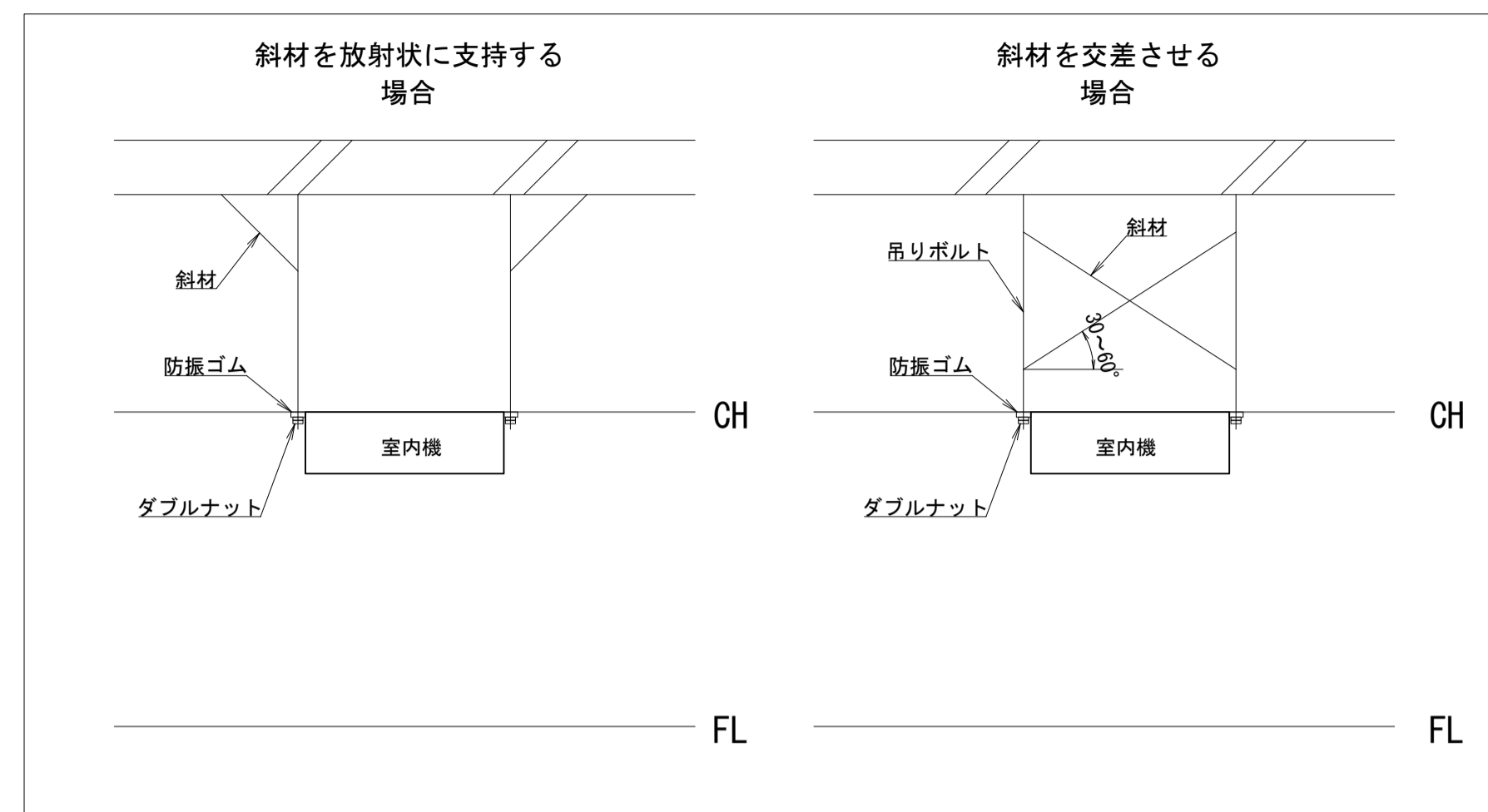
章	項目	特記事項	別表-1		別表-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
給水設備	○ 配管材料	(1) 一般配管 ○ ○ (2) 地中埋設配管 ○ ○ (3) 給水引込管 ○ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中配管は、 (○ )とし、他の部分は(1)による。 ○ 絶縁継手 ○ 弁類 JIS又はJV ○ 水道直結部分 (○ 10K ○ ) ○ その他の部分 (○ 5K ○ ) ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。	<table border="1"> <tr><th colspan="2">機材等</th></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		機材等										<p>別表-2 保温工事仕様 * 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保温材</th> <th rowspan="2">保温仕様</th> <th rowspan="2">外装材</th> </tr> <tr> <th>GW</th> <th>RW/PSF</th> </tr> <tr> <td rowspan="12">給排水衛生設備配管</td> <td>給水管</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +合成樹脂製カバー</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>機械室、書庫、倉庫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +原紙+アルミガラスクロス</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>天井内、パイプシャフト内、 空隙壁中</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>アルミガラスクロス化粧保温筒 +アルミガラスクロス粘着テープ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム +着色アルミガラスクロス</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水管</td> <td>暗渠内(ビット内含む)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>排水設備</td> <td>○ 洗面器等の排水管 ○ 満水試験継手 ○ インバート樹 ・ため樹® ○ 雨水抑制施設® ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。</td> <td>洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 ○ 標準仕様書第2編 2.4.8(f)による。 ○ 図示の箇所に取付ける。 ○ プラスチック樹 (○ ○ 標準図による。) ○ コンクリート樹 (○ ○ 標準図による。) ○ ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。</td> <td colspan="2"> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保温材</th> <th rowspan="2">保温仕様</th> <th rowspan="2">外装材</th> </tr> <tr> <th>GW</th> <th>RW/PSF</th> </tr> <tr> <td rowspan="12">給排水衛生設備機器</td> <td>鋼製タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鋼製タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>排気筒</td> <td>隠ぺい箇所</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>冷媒管 (断熱材被覆銅管)</td> <td>ガス管保温厚®</td> <td>20mm以上</td> <td></td> <td></td> <td>液管保温厚 10mm以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>機械室、書庫、倉庫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋外露出</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気調和設備機器</td> <td>冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク</td> <td>屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>空気調和設備ダクト</td> <td>長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>消音内張り</td> <td>サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ</td> <td></td> <td>○ ○</td> <td>○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>— —</td> </tr> </table> </td> <td colspan="2"> <p>※ 凡例 保温材 GW：グラスウール保温材 RW：ロックウール保温材 PSF：ポリスチレンホーム保温材 外装材 鉄：カラー亜鉛鉄板 SUS：ステンレス鋼板 AL：溶融アルミニウム亜鉛鉄板 ※ 不燃材以外の配管が建築基準法施行令第112条第15項に規定する準耐火構造等の防火区画を貫通する場合貫通部より1m以上は ロックウール保温材を使用すること ※ 配管の保温は、継手及び弁類を含む。図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、標準仕様書による。</p> </td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">給湯設備</td> <td>○ 配管材料</td> <td>JIS又はJV (○ 5K ○ 10K (図示部分)) ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ 保温</td> <td>湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消火設備</td> <td>○ 配管材料</td> <td>(1) 屋内消火栓 一般 ○ 地中 ○ (2) 連絡給水管 一般 ○ 地中 ○ (3) 地中 ○</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ 屋内消火栓閉弁 ○ 屋内消火栓開弁 ○ 保温 ○ 建物導入部配管 ○ 不活性ガス消火設備 ○ 泡消火設備</td> <td>○ 易操作性1号消火栓 ○ 1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 10k 屋外露出配管は標準仕様書第2編 3.1.5 e2・(ハ)・Ⅱによる保温を行う。 標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)による。 別図による。</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガス設備</td> <td>○ ガス種別</td> <td>○ 都市ガス ○ 液化石油ガス</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ 配管材料</td> <td>○ 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 ○ 液化石油ガス (1) 一般 ○ (2) 地中 ○</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガス設備</td> <td>○ 充てん容器</td> <td>別途 (○50kg ○ ○ ) × 本</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ 集合装置 ○ 転倒防止等 ○ メーター ○ ガス漏れ警報器 ○ 漏洩検知装置 ○ 電気防食 ○ 引込負担金等 ○ バルク貯槽</td> <td>○標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による。 ○標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)による。 ○観メーター(貸与品) (○直読式 ○バルス式(バルス発信器は○買い取り)) ○子メーター(買い取り) (○直読式 ○バルス式) ○本工事(図示による) ○別途工事 ○外部警報端子(○無 ○有) ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要 (○別途工事 ○本工事) ○不要 ○横型 ○壁型 (液化石油ガス貯蔵能力 kg)</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">撤去工事</td> <td>● 保温材 ● 支持金物等 ● 撤去処理®</td> <td>保温材は、配管・ダクト等より分離する。 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。 撤去跡は、塗装及び防食処理等を行うこと。また雨水の浸入などが生じる場所及び部分については 防水処理を行うこと。</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">(備考) ®印の特記内容は、松戸市仕様である。</td> </tr> </table>		区分	項目	施工箇所	保温材		保温仕様	外装材	GW	RW/PSF	給排水衛生設備配管	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +合成樹脂製カバー	—	給水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +原紙+アルミガラスクロス	—	給水管	天井内、パイプシャフト内、 空隙壁中	○	○	アルミガラスクロス化粧保温筒 +アルミガラスクロス粘着テープ	—	給水管	屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム+外装材	○	給水管	浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム +着色アルミガラスクロス	○	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—	排水設備	○ 洗面器等の排水管 ○ 満水試験継手 ○ インバート樹 ・ため樹® ○ 雨水抑制施設® ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 ○ 標準仕様書第2編 2.4.8(f)による。 ○ 図示の箇所に取付ける。 ○ プラスチック樹 (○ ○ 標準図による。) ○ コンクリート樹 (○ ○ 標準図による。) ○ ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保温材</th> <th rowspan="2">保温仕様</th> <th rowspan="2">外装材</th> </tr> <tr> <th>GW</th> <th>RW/PSF</th> </tr> <tr> <td rowspan="12">給排水衛生設備機器</td> <td>鋼製タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鋼製タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>排気筒</td> <td>隠ぺい箇所</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>冷媒管 (断熱材被覆銅管)</td> <td>ガス管保温厚®</td> <td>20mm以上</td> <td></td> <td></td> <td>液管保温厚 10mm以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>機械室、書庫、倉庫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋外露出</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気調和設備機器</td> <td>冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク</td> <td>屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>空気調和設備ダクト</td> <td>長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>消音内張り</td> <td>サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ</td> <td></td> <td>○ ○</td> <td>○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>— —</td> </tr> </table>		区分	項目	施工箇所	保温材		保温仕様	外装材	GW	RW/PSF	給排水衛生設備機器	鋼製タンク	屋内	○	○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○	鋼製タンク	屋外	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○	貯湯タンク	屋内	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○	貯湯タンク	屋外	○	○	保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網	—	排気筒	隠ぺい箇所	—	○	—	—	冷媒管 (断熱材被覆銅管)	ガス管保温厚®	20mm以上			液管保温厚 10mm以上		外装材	屋内露出(一般居室、廊下)	○	○	合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)		外装材	機械室、書庫、倉庫	○	○	合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)		外装材	屋外露出	○	○	● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)		空気調和設備機器	冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク	屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	空気調和設備ダクト	長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)	屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○ ○ ○ ○ ○	消音内張り	サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ		○ ○	○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	— —	<p>※ 凡例 保温材 GW：グラスウール保温材 RW：ロックウール保温材 PSF：ポリスチレンホーム保温材 外装材 鉄：カラー亜鉛鉄板 SUS：ステンレス鋼板 AL：溶融アルミニウム亜鉛鉄板 ※ 不燃材以外の配管が建築基準法施行令第112条第15項に規定する準耐火構造等の防火区画を貫通する場合貫通部より1m以上は ロックウール保温材を使用すること ※ 配管の保温は、継手及び弁類を含む。図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、標準仕様書による。</p>				給湯設備	○ 配管材料	JIS又はJV (○ 5K ○ 10K (図示部分)) ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。									○ 保温	湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。									消火設備	○ 配管材料	(1) 屋内消火栓 一般 ○ 地中 ○ (2) 連絡給水管 一般 ○ 地中 ○ (3) 地中 ○									○ 屋内消火栓閉弁 ○ 屋内消火栓開弁 ○ 保温 ○ 建物導入部配管 ○ 不活性ガス消火設備 ○ 泡消火設備	○ 易操作性1号消火栓 ○ 1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 10k 屋外露出配管は標準仕様書第2編 3.1.5 e2・(ハ)・Ⅱによる保温を行う。 標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)による。 別図による。									ガス設備	○ ガス種別	○ 都市ガス ○ 液化石油ガス									○ 配管材料	○ 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 ○ 液化石油ガス (1) 一般 ○ (2) 地中 ○									ガス設備	○ 充てん容器	別途 (○50kg ○ ○ ) × 本									○ 集合装置 ○ 転倒防止等 ○ メーター ○ ガス漏れ警報器 ○ 漏洩検知装置 ○ 電気防食 ○ 引込負担金等 ○ バルク貯槽	○標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による。 ○標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)による。 ○観メーター(貸与品) (○直読式 ○バルス式(バルス発信器は○買い取り)) ○子メーター(買い取り) (○直読式 ○バルス式) ○本工事(図示による) ○別途工事 ○外部警報端子(○無 ○有) ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要 (○別途工事 ○本工事) ○不要 ○横型 ○壁型 (液化石油ガス貯蔵能力 kg)									撤去工事	● 保温材 ● 支持金物等 ● 撤去処理®	保温材は、配管・ダクト等より分離する。 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。 撤去跡は、塗装及び防食処理等を行うこと。また雨水の浸入などが生じる場所及び部分については 防水処理を行うこと。																												(備考) ®印の特記内容は、松戸市仕様である。	
	機材等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
区分	項目	施工箇所	保温材		保温仕様	外装材																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			GW	RW/PSF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
給排水衛生設備配管	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +合成樹脂製カバー	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +原紙+アルミガラスクロス	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	天井内、パイプシャフト内、 空隙壁中	○	○	アルミガラスクロス化粧保温筒 +アルミガラスクロス粘着テープ	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム+外装材	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	○	○	保温筒+鉄線 (PSFの場合粘着テープ) +ポリエチレンフィルム +着色アルミガラスクロス	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	給水管	暗渠内(ビット内含む)	○	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
排水設備	○ 洗面器等の排水管 ○ 満水試験継手 ○ インバート樹 ・ため樹® ○ 雨水抑制施設® ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 ○ 標準仕様書第2編 2.4.8(f)による。 ○ 図示の箇所に取付ける。 ○ プラスチック樹 (○ ○ 標準図による。) ○ コンクリート樹 (○ ○ 標準図による。) ○ ○ 雨水浸透樹 (○ ) ○ 雨水浸透管 (○ ) ・松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保温材</th> <th rowspan="2">保温仕様</th> <th rowspan="2">外装材</th> </tr> <tr> <th>GW</th> <th>RW/PSF</th> </tr> <tr> <td rowspan="12">給排水衛生設備機器</td> <td>鋼製タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鋼製タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋内</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貯湯タンク</td> <td>屋外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>排気筒</td> <td>隠ぺい箇所</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>冷媒管 (断熱材被覆銅管)</td> <td>ガス管保温厚®</td> <td>20mm以上</td> <td></td> <td></td> <td>液管保温厚 10mm以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>機械室、書庫、倉庫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外装材</td> <td>屋外露出</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気調和設備機器</td> <td>冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク</td> <td>屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>空気調和設備ダクト</td> <td>長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)</td> <td>屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材</td> <td>○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>消音内張り</td> <td>サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ</td> <td></td> <td>○ ○</td> <td>○ ○</td> <td>鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス</td> <td>— —</td> </tr> </table>		区分	項目	施工箇所	保温材		保温仕様	外装材	GW	RW/PSF	給排水衛生設備機器	鋼製タンク	屋内	○	○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○	鋼製タンク	屋外	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○	貯湯タンク	屋内	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○	貯湯タンク	屋外	○	○	保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網	—	排気筒	隠ぺい箇所	—	○	—	—	冷媒管 (断熱材被覆銅管)	ガス管保温厚®	20mm以上			液管保温厚 10mm以上		外装材	屋内露出(一般居室、廊下)	○	○	合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)		外装材	機械室、書庫、倉庫	○	○	合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)		外装材	屋外露出	○	○	● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)		空気調和設備機器	冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク	屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	空気調和設備ダクト	長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)	屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○ ○ ○ ○ ○	消音内張り	サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ		○ ○	○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	— —	<p>※ 凡例 保温材 GW：グラスウール保温材 RW：ロックウール保温材 PSF：ポリスチレンホーム保温材 外装材 鉄：カラー亜鉛鉄板 SUS：ステンレス鋼板 AL：溶融アルミニウム亜鉛鉄板 ※ 不燃材以外の配管が建築基準法施行令第112条第15項に規定する準耐火構造等の防火区画を貫通する場合貫通部より1m以上は ロックウール保温材を使用すること ※ 配管の保温は、継手及び弁類を含む。図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、標準仕様書による。</p>																																																																																																																																																																																																																										
区分	項目	施工箇所	保温材					保温仕様	外装材																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			GW	RW/PSF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
給排水衛生設備機器	鋼製タンク	屋内	○	○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ25mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	鋼製タンク	屋外	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	貯湯タンク	屋内	○	○	鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	貯湯タンク	屋外	○	○	保温帯 (厚さ50mm)+鉄線 +アルミガラスクロス+金網	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	排気筒	隠ぺい箇所	—	○	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	冷媒管 (断熱材被覆銅管)	ガス管保温厚®	20mm以上			液管保温厚 10mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	外装材	屋内露出(一般居室、廊下)	○	○	合成樹脂カバー ● 保温化粧ケース (○ 製)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	外装材	機械室、書庫、倉庫	○	○	合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	外装材	屋外露出	○	○	● ステンレス鋼板 ○ ○ 合成樹脂カバー ○ 保温化粧ケース (○ 製)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	空気調和設備機器	冷水水ヘッダー 冷水水ヘッダー 冷水水タンク 冷水水タンク 温水水ヘッダー 温水水ヘッダー 温水水タンク 温水水タンク 温水水タンク 熱交換器 膨張タンク	屋内 屋外 屋内 屋外 屋内 屋外	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	鉄 (PSFの場合鉄又は接着剤) +保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ25mm)+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm)+外装材 アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	空気調和設備ダクト	長方形ダクト (全熱交換器用 ダクトは、保温 厚25mmとする)	屋内露出(一般居室、廊下) 機械室、書庫、倉庫、屋内 隠ぺい、ダクトシャフト内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下含む) 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm)+外装材 鉄+アルミガラスクロス化粧保温板 (厚さ25mm)+アルミガラスクロス粘着 テープ 鉄+保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材 保温板 (厚さ50mm) +ポリスチレンフィルム+鉄線+外装材	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	消音内張り	サブライチャンバー 消音チャンバー・消音エルボ		○ ○	○ ○	鉄+保温板 (厚さ50mm) +ガラスクロス+銅きつ甲金網 鉄+保温板 (厚さ25mm)+ガラスクロス	— —																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
給湯設備	○ 配管材料	JIS又はJV (○ 5K ○ 10K (図示部分)) ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○ 保温	湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・(イ)・Ⅱとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
消火設備	○ 配管材料	(1) 屋内消火栓 一般 ○ 地中 ○ (2) 連絡給水管 一般 ○ 地中 ○ (3) 地中 ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○ 屋内消火栓閉弁 ○ 屋内消火栓開弁 ○ 保温 ○ 建物導入部配管 ○ 不活性ガス消火設備 ○ 泡消火設備	○ 易操作性1号消火栓 ○ 1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 10k 屋外露出配管は標準仕様書第2編 3.1.5 e2・(ハ)・Ⅱによる保温を行う。 標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)による。 別図による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ガス設備	○ ガス種別	○ 都市ガス ○ 液化石油ガス																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○ 配管材料	○ 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 ○ 液化石油ガス (1) 一般 ○ (2) 地中 ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ガス設備	○ 充てん容器	別途 (○50kg ○ ○ ) × 本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○ 集合装置 ○ 転倒防止等 ○ メーター ○ ガス漏れ警報器 ○ 漏洩検知装置 ○ 電気防食 ○ 引込負担金等 ○ バルク貯槽	○標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による。 ○標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)による。 ○観メーター(貸与品) (○直読式 ○バルス式(バルス発信器は○買い取り)) ○子メーター(買い取り) (○直読式 ○バルス式) ○本工事(図示による) ○別途工事 ○外部警報端子(○無 ○有) ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要 (○別途工事 ○本工事) ○不要 ○横型 ○壁型 (液化石油ガス貯蔵能力 kg)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
撤去工事	● 保温材 ● 支持金物等 ● 撤去処理®	保温材は、配管・ダクト等より分離する。 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。 撤去跡は、塗装及び防食処理等を行うこと。また雨水の浸入などが生じる場所及び部分については 防水処理を行うこと。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
									(備考) ®印の特記内容は、松戸市仕様である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	機械設備特記仕様書(2)		
作成年月日	令和5年4月	変更年月日	
縮尺	No Scale	図面番号	M-03
設計	 松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	 松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口

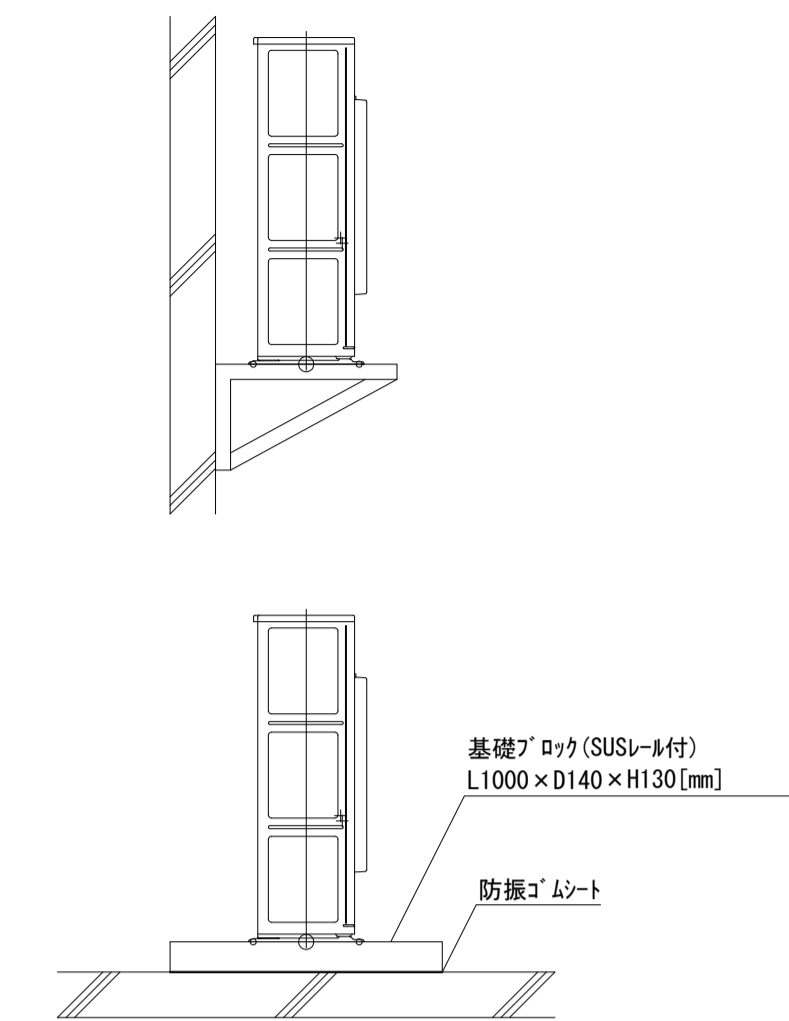
《工事概要》

本工事は、松戸市立横須賀小学校の給食室空調設備を改修する工事である。

- (1) 空調設備
  - ア 調理室のバツケジエアコンを更新する。
  - イ 洗浄室・下処理室・食品庫・配膳室にバツケジエアコンを新設する。
  - ウ 休憩室のルムエアコンを更新する。
  - エ 上記に伴う冷媒管・ドレン管・計装線を改修する。
- (2) 電気設備工事（別途工事）
  - 本工事に伴う電気設備工事がある。
- (3) 建築工事
  - 機械設備工事に伴う天井改修を行う。
- (4) 撤去
  - ア 調理室の既設バツケジエアコンを撤去する。
  - イ 休憩室の既設ルムエアコンを撤去する。
  - ウ 既設冷媒管・ドレン管・計装線を撤去する。



室内機施工要領（参考）S = no scale



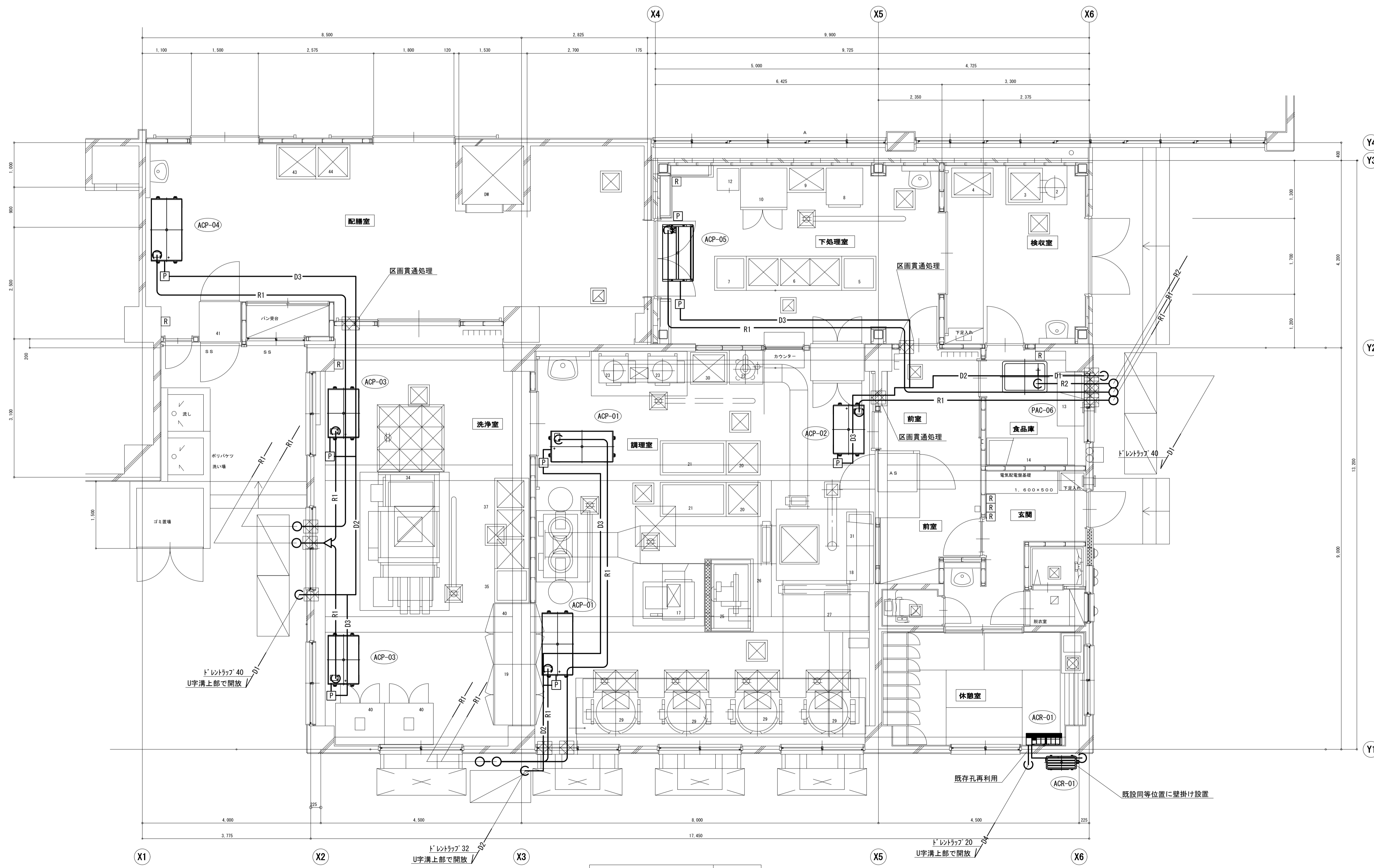
室外機設置参考図 S = no scale

凡例			
線種	名称	仕様	保温・外装・備考
— R1 —	冷媒管	断熱材被覆銅管・電線共巻	液管φ9.5 ガス管φ15.88 保温外装SUS製
— R2 —			液管φ6.35 ガス管φ12.7 保温外装SUS製
— R3 —			液管φ6.35 ガス管φ9.52 保温外装SUS製
— D1 —	ドレン管	硬質塩化ビニル管	φ40 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D2 —			φ32 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D3 —			φ25 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— D4 —			φ20 室内：保温材内封VP 室外：カーVP
— L —	リモコン線	EM-CEE0.9mm-2C	天井内転がし 露出部：硬質ビニル電線管（VE）
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">R</span>	リモコン本体	ワイヤード	
各線種細線	既設管	※各線種細線は、既設管を表す。	
	天井点検口	新設：□600[mm]、□450[mm] 既設：□600[mm]（キ）	建築工事
	撤去範囲		
	穴あけ貫通補修		
	既設集水枡	□600 細目グレーチング	既設
	仮設足場	手すり先行足場	

空調設備機器表（改修）						
機器番号	機器名称	規格・仕様	数量	電源	圧縮機出力	参考型番
ACP-01	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊形 ヴェア	2	3φ200[V]	2.45[kW]	SZRT140BY
		冷房能力：12.5[kW] 暖房能力：14.0[kW]				
		ワイヤードリモコンドレンアップホーン R32 室内機質量：56[kg] 室外機質量：71[kg]				
ACP-02	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊 ヴェア	1	3φ200[V]	1.70[kW]	SZRT80BYT
		冷房能力：7.1[kW] 暖房能力：8.0[kW]				
		ワイヤードリモコンドレンアップホーン R32 室内機質量：44[kg] 室外機質量：43[kg]				
ACP-03	空冷式 ヒートポンプエアコン	厨房用天吊 ツイン	1	3φ200[V]	1.70[kW]	SZRT160BYT
		冷房能力：14.2[kW] 暖房能力：16.0[kW]				
		ワイヤードリモコンドレンアップホーン R32 室内機質量：44[kg] 室外機質量：71[kg]				
ACP-04	空冷式 ヒートポンプエアコン	天井吊形 ヴェア	1	3φ200[V]	2.45[kW]	SZRH140BYT
		冷房能力：12.5[kW] 暖房能力：14.0[kW]				
		ワイヤードリモコンドレンアップホーン R32 室内機質量：40[kg] 室外機質量：71[kg]				
ACP-05	空冷式 ヒートポンプエアコン	天井吊形 ヴェア	1	3φ200[V]	1.70[kW]	SZRH80BYT
		冷房能力：7.1[kW] 暖房能力：8.0[kW]				
		ワイヤードリモコンドレンアップホーン R32 室内機質量：31[kg] 室外機質量：43[kg]				
ACP-06	空冷式 ヒートポンプエアコン	天吊カセット形 1方向吹出 ヴェア	1	3φ200[V]	0.65[kW]	SZRK40BYT
		冷房能力：3.6[kW] 暖房能力：4.0[kW]				
		ワイヤードリモコン R32 室内機質量：30.5[kg] 室外機質量：37[kg]				
ACP-01	ルムエアコン	壁掛形	1	1φ100[V]	0.95[kW]	S363ATCP-W
		冷房能力：3.6[kW] 暖房能力：4.2[kW]				
		ワイヤードリモコン R32 室内機質量：8.5[kg] 室外機質量：32[kg]				

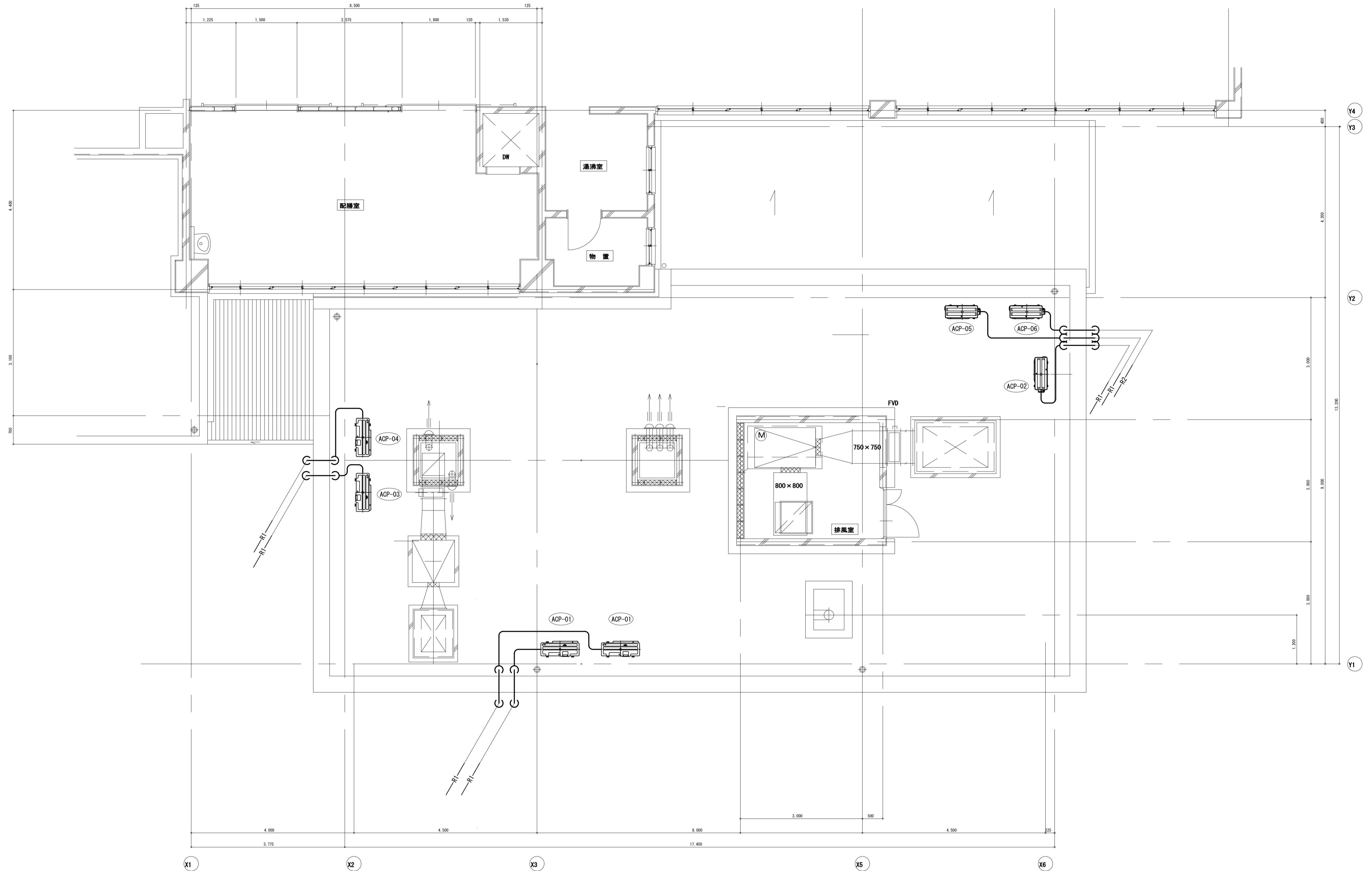
空調設備機器表（既設）								
機器番号	機器名称	設置場所	規格・仕様	数量	電源	圧縮機出力	参考型番	摘要
ACP-11	空冷式 ヒートポンプエアコン	室内機： 調理室	厨房用天吊形 冷房専用同時運転ツイン 冷房能力：14.0[kW] 暖房能力：16.0[kW]	1	3φ200[V]	4.5[kW]	SMHTYJ160	撤去
		室外機： 給食棟屋上	ワイヤードリモコン 室内機質量：43[kg]x2 室外機質量：107[kg]					
ACP-11	ルムエアコン	室内機： 休憩室	壁掛形 冷房能力：2.2[kW] 暖房能力：2.5kW	1	1φ100[V]	0.75[kW]	F22GTNS-W	撤去
		室外機： 給食棟屋上	ワイヤードリモコン R32 室内機質量：8[kg] 室外機質量：22[kg]					

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	工事概要・機器表・凡例		
作成年月日	令和5年4月	変更年月日	
縮尺	No scale	図面番号	M-04
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



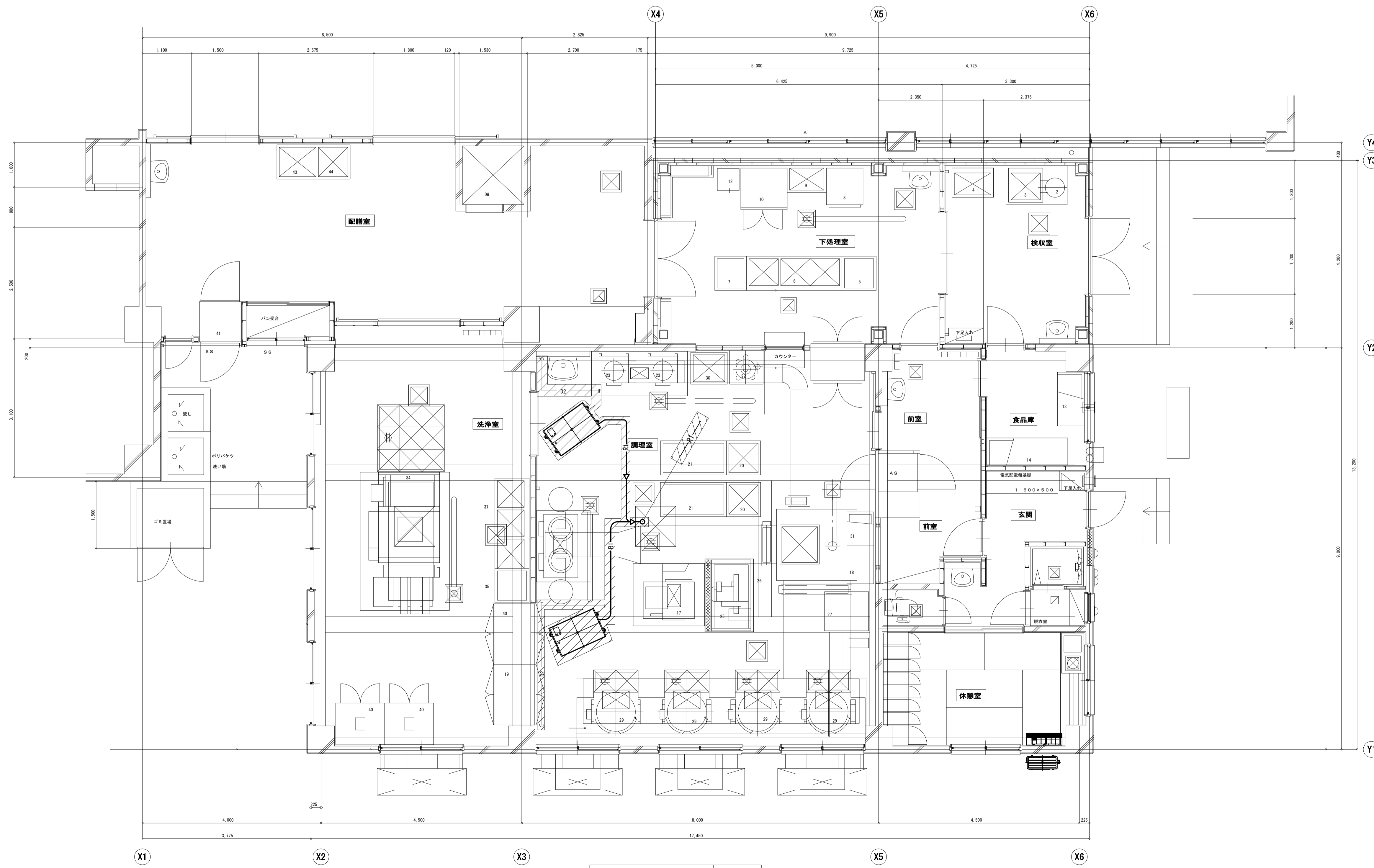
1階平面図 (改修) S=1/50

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	1階平面図 (改修)		
作成年月日	令和 5年 4月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-05
設計	松戸市街づくり部建築保全体		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



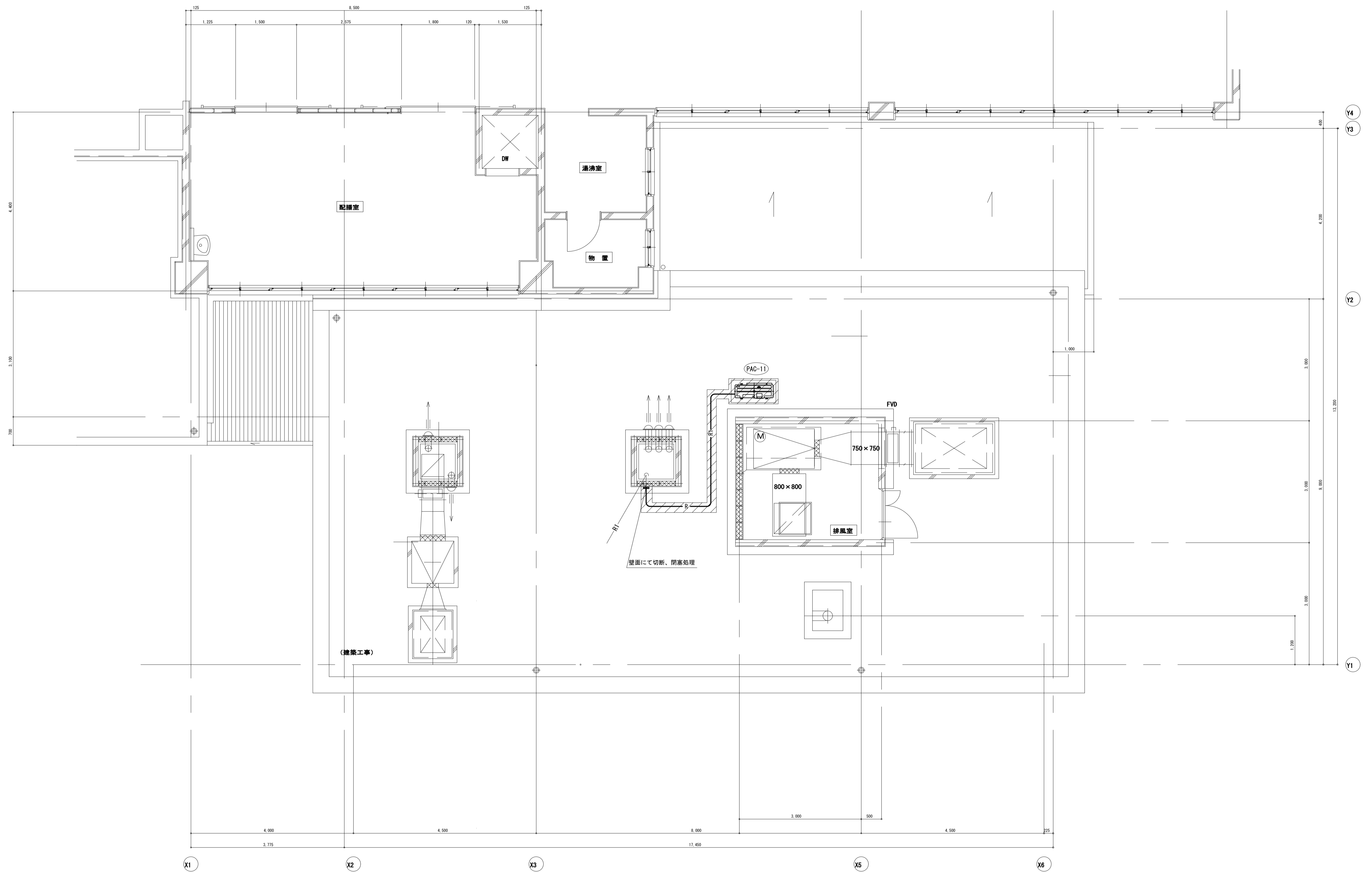
屋上平面図 (改修) S=1/50

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調と設備改修工事		
図面名	屋上平面図 (改修)		
作成年月日	令和 5 年 4 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-06
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



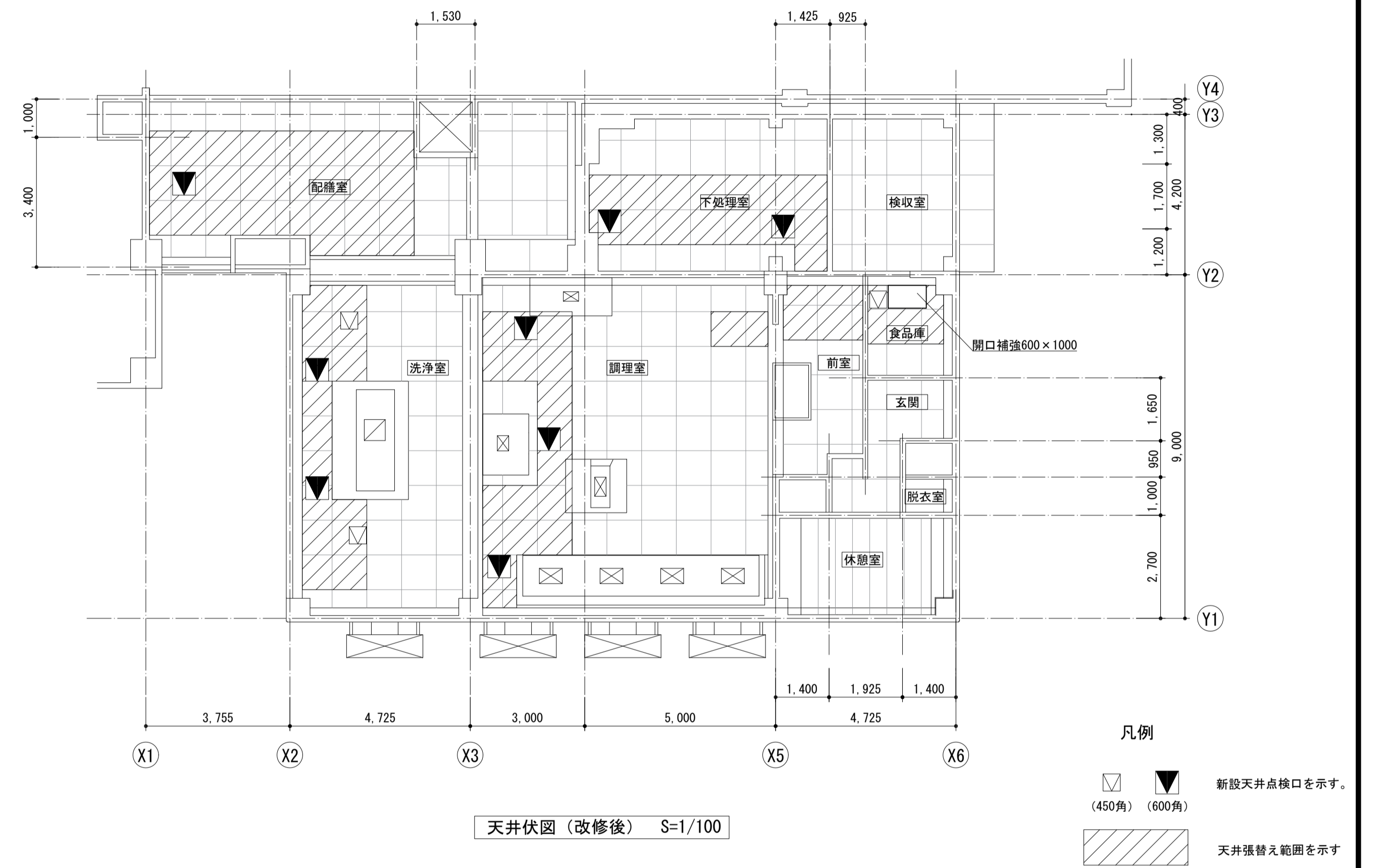
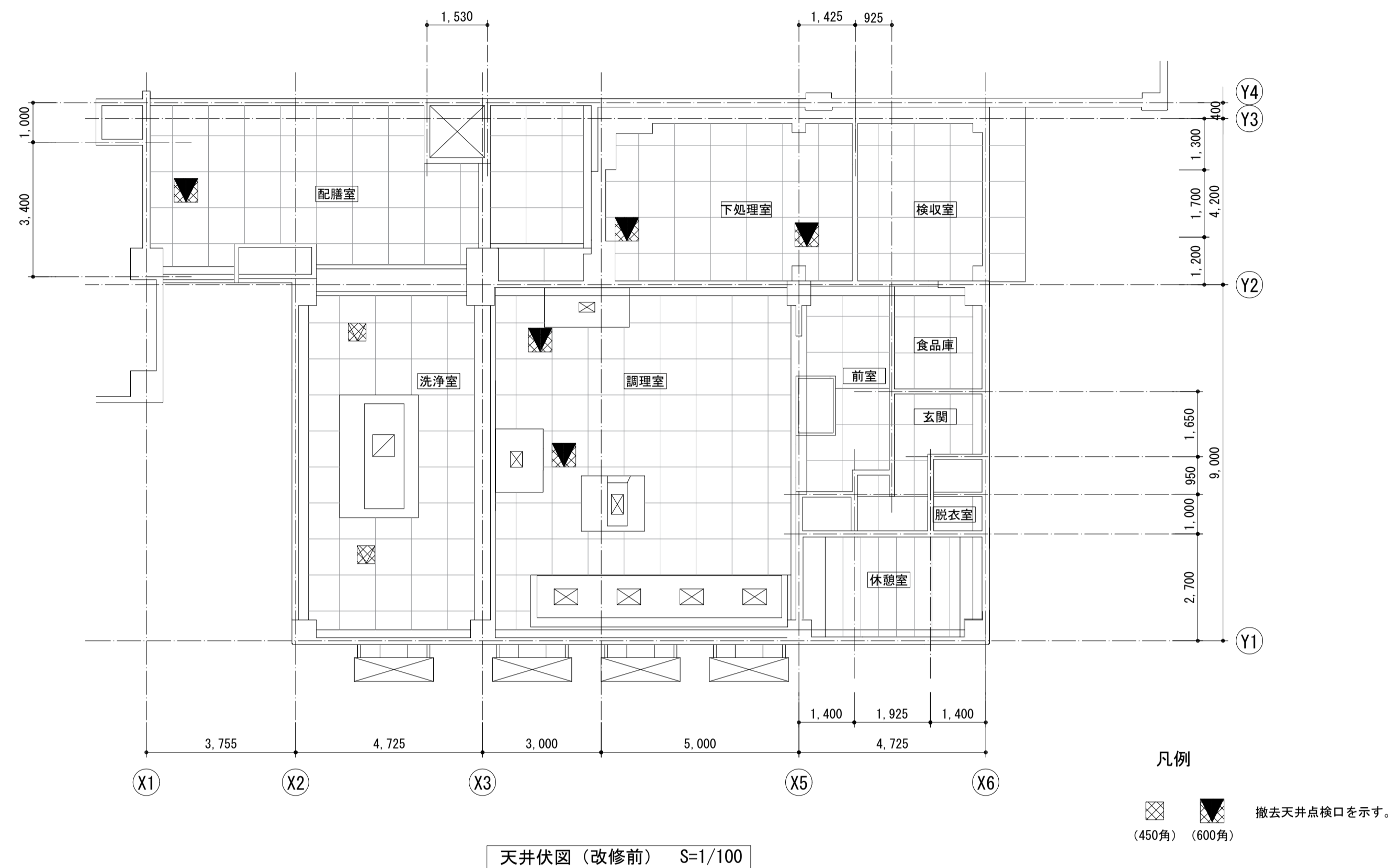
1階平面詳細図 (改修後) S=1/50

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調と設備改修工事		
図面名	1階平面図 (既設)		
作成年月日	令和 5 年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-07
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



屋上平面図 (既設) S=1/50

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調和設備改修工事		
図面名	屋上平面図 (既設)		
作成年月日	令和 5 年 月	変更年月日	
縮尺	1 : 50	図面番号	M-08
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	森山	堀口	堀口



天井仕上表

室名		天井	廻縁
調理室 洗浄室 下処理室	改修前	フレキシブルボード (t4) 目透かし張り 防カビ塗装	塩ビ製
	改修後	ケイ酸カルシウム板 (t5) 目透かし張り 部分張替え 防カビ塗装 部分塗替え	部分取替
配膳室 前室 食品庫	改修前	フレキシブルボード (t4) 目透かし張り VP	塩ビ製
	改修後	ケイ酸カルシウム板 (t5) 目透かし張り 部分張替え 防カビ塗装 部分塗替え	部分取替

《工事概要》

- 給食室冷暖房改修工事に伴い天井改修を行う。
- 天井は部分張替え（仕上材のみ）とする。
- 天井点検口（450角、600角）の撤去、新設を行う。
- 設備機器設置箇所の開口補強を行う。
- 新設天井の塗装を行う。

※既存LGS下地は適宜補修を行うこと。

《特記仕様》

- 撤去する天井材（フレキシブルボード）は石綿含有建材【レベル3】として扱うこと。
- 新設する天井材はケイ酸カルシウム板 t=5 (910×910) とする。
- 軽量鉄骨天井下地において、天井張替え部分の軽量鉄骨下地は撤去、新設とする。
- 新設天井点検口は開口補強を行うこと。
- 廻縁は塩ビ製とし、天井撤去部のみ撤去、新設とする。
- 天井コーナー見切り材のアルミペーパーは既存のままとする。
- 防カビ塗装は耐微生物付塗料 バイオト#10（エコー化研機同等品）
- 着工前と施工完了時に化学物質の濃度測定を実施する。
- ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度を測定し、報告する。
- なお、測定箇所は1箇所とする。
- 特記なき事項は、公共建築改修工事標準仕様書（令和4年版）及び公共建築工事標準仕様書（令和4年版）による。

工事名	松戸市立横須賀小学校給食室空調設備改修工事		
図面名	天井伏図		
作成年月日	令和5年3月	日	変更年月日
縮尺	1:100	図面番号	A-01
設計	松戸市街づくり部建築保全課		
事業者名	松戸市		
	照査	設計	製図
	花川	小幡	小幡

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》 (2023.3)

1. 工事名称 松戸市立馬橋小学校ほか1校給食室空気調和設備改修工事

2. 工事場所 松戸市西馬橋一丁目12番地の1ほか1か所

3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 5年10月13日 まで

4. CADデータの貸与 有 無

※1. 基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」を指す。

※2. 基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」を指す。

※3. 基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版」を指す。

※4. 基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 着 工 前 に 提 出	<p>■工事实績情報(工事カルテ)の登録 (受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ) ※契約額が500万円以上(契約後10日以内に登録)</p> <p style="text-align: right;">【契約後14日以内】</p>	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事 適正化指導要綱	代表者
	<p>□電気保安技術者通知書 (資格者証の写し)</p> <p style="text-align: right;">【契約後14日以内】</p>	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	<p>■施工体制台帳・下請業者選定通知書・施工体系図 【契約後ただちに下請け業者と契約しない場合、下 請けなしとして契約後14日以内に提出。 下請契約した場合、下請契約後14日以内に提出】</p>	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事 適正化指導要綱	
	<p>■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】</p>	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	<p>■総合施工計画書 1. 組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電 力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、 仮設計画図 2. 工事概要、建物概要、予想される災害・公害 対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、 火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係 官公署その他の関係機関への届出等一覧表 など</p> <p style="text-align: right;">【初回打合せ後速やかに】</p>	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 中 に 提 出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・ 機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	■月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製コンクリート杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者マニフェストの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 1 出来高検査願 2 出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完 成 後 に 提 出	■ 関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		代表者
	■ しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■ 自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■ 工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	
	■ 1 工事記録写真	写真帳	1		
	■ 2 完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■ 完成図 PDF, CADデータ	CDもし くはDVD	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■ 電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	CDもし くはDVD	2 1	※松戸市建築事業 に係る電子納品 運用ガイドライ ン（案）	
	■ 工事実績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■ 引渡し関係 ■ 1 予備品等引渡通知書（リスト共） □ 2 キーボックス		3		
	□ 防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■ 保全に関する資料 □ 1 建築物等の利用に関する説明書	原則、 CDもし くはDVD	2	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	■ 2 保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む）		2		
	□ 3 機器性能試験成績書	D	1		
■ 4 官公署届出書類		1			
□ 5 総合試運転報告書		1	電1.7.3		
□ 6 総合試運転調整報告書		1	機1.7.3		

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》 機械設備工事編 (2022.4)

1. 工事名称 松戸市立馬橋小学校ほか1校給食室空気調和設備改修工事
2. 工事場所 松戸市西馬橋一丁目12番地の1ほか1か所
3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 5年 10月13日 まで

標 仕：公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版

改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版

No	検査・立会い項目	基準等	備考
1	検査		
	■ 1 品質管理検査(必要に応じて)	標 仕:1編 1.3.4 改標仕:1編 1.3.4	
	■ 2 機材の検査(承諾済は除く)	標 仕:1編 1.4.5 改標仕:1編 1.4.5	
	■ 3 一工程の施工の確認及び報告による検査	標 仕:1編 1.5.4(1) 改標仕:1編 1.6.5(1)	
	■ 4 監督職員の指示による検査	標 仕:1編 1.5.4(2) 改標仕:1編 1.6.5(2)	
2	立会い		
	■ 1 主要機器設置施工の立会い	標 仕:1編 1.5.6(1)(イ) 改標仕:1編 1.6.7(1)(イ)	
	■ 2 施工後に検査が困難な箇所の施工立会い	標 仕:1編 1.5.6(1)(ウ) 改標仕:1編 1.6.7(1)(ウ)	
	□ 3 総合調整立会い	標 仕:1編 1.5.6(1)(エ) 改標仕:1編 1.6.7(1)(エ)	
	■ 4 監督職員の指示による立会い	標 仕:1編 1.5.6(1)(オ) 改標仕:1編 1.6.7(1)(オ)	
	□ 5 ステンレス鋼管手動溶接時の立会い	標 仕:2編 2.5.7(2)(イ) 改標仕:2編 2.3.7(2)(イ)	
	□ 6 主要機器搬入時の立会い		